



2017 LPGAツアー 公式戦



50th Anniversary



第50回

日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯

THE MAJOR

次の50年へ。新たなる伝説と歴史が刻まれる。



樋口 久子
(1968-1974, 1976, 1977)



山崎小夜子
(1973)



藤田 莊子
(1978)



岡本 綾子
(1979, 1982, 1990)



大畑たつ子
(1980, 1983, 1988, 1991)



鈴木美生子
(1981)



黄川 久
(1984)



徐 阿玉
(1985)



生駒佳与子
(1986)



水田富佐子
(1987)



谷 福美
(1989)



具 玉 聡
(1992, 2002)



原田 香里
(1993)



日吉久美子
(1994, 2001)



高村 亜紀
(1995, 2000)



坂谷 育代
(1996)



福嶋 晃子
(1997)



服部 道子
(1998)



城戸 富貴
(1999)



不動 裕理
(2000, 2005)



肥後かおり
(2004)



宮里 藍
(2009)



飯島 西
(2007)



辛 悠 周
(2008)



諸見里しのぶ
(2009)



藤田さつき
(2010)



三塚 純子
(2011)



有村 智恵
(2012)



イ 歩美
(2013)



テレサカール
(2015)



鈴木 愛
(2014, 2016)

9/7(木) 8(金) 9(土) 10(日) 安比高原ゴルフクラブ 岩手県八幡平市 安比高原180-1
賞金総額2億円/優勝賞金3,600万円

■主催/一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
■後援/スポーツ庁、岩手県、八幡平市、朝日放送株式会社 ■特別協賛/コニカミノルタ株式会社



リディア・コ



レキシ・トンプソン



ロレーナ・オチョア



アニカ・ソレンスタム



アンナ・ノルドクビスト

圧倒的なパフォーマンス
が歴史を動かす瞬間。

この時計は目撃してきた。
女子ゴルフ界における偉業を。
卓越の新基準を確立
し続ける者たちの手元で
時のみならず、歴史をも語る。



OYSTER PERPETUAL LADY-DATEJUST 28

50
YEARS OF GOLF



WWW.ROLEX.COM 03-3216-5671

Contents

2	ごあいさつ GREETINGS	21	今大会のみどころ TOURNAMENT PREVIEW
7	大会役員 OFFICIALS	25	ホールガイド HOLE GUIDE
8	大会実施要項 TOURNAMENT FACTS	32	選手紹介 PLAYER'S PROFILE
9	賞金・賞杯・優勝副賞・特別賞 PURSE & PRIZES	42	出場選手一覧 ALL PLAYERS
11	LPGA50年の歩み 50YEARS OF LPGA	45	新人プロ紹介 2017 ROOKIES
15	歴代優勝者一覧 PAST CHAMPIONS	46	ルーキーキャンプ ROOKIE CAMP
17	ディフェンディングチャンピオン インタビュー 鈴木 愛 DEFENDING CHAMPION: AI SUZUKI	48	開催地紹介 TOWN GUIDE





大会名誉会長
文部科学大臣

林 浩 正

第50回日本女子プロゴルフ選手権大会コニカミルタ杯が、安比高原ゴルフクラブにおいて盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

本大会は、日本女子プロゴルフ界最高峰の大会であり、これまでもトッププレーヤーが最高の名誉をかけ、白熱した試合が展開されてきました。

特に近年の女子プロゴルフ界では、前回の本選手権を制した鈴木愛選手をはじめ若手の台頭が話題と勢いをもたらし、中堅、ベテラン選手を刺激するという好循環が人気を拡大させています。

選手の皆さんは、是非一人一人ベストを尽くし、頂点を目指していたくとともに、さらにその先、オリンピックをはじめ世界の舞台でも活躍する選手として一層飛躍されることを祈念いたします。

文部科学省では、トップレベルのアスリートの強化だけでなく、スポーツ実施率の向上、スポーツ市場の拡大に取り組んでいます。その中で、ゴルフ産業の活性化、ゴルフ人口の拡大は非常に重要であり、ゴルフ業界の皆様が一体となって、多様なゴルフの楽しみ方が増進されるよう文部科学省としてもゴルフ界を応援しています。

さて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を3年後に控え、日本全国でスポーツの発展・振興に対する機運が飛躍的に高まっており、スポーツに対する国民からの注目も一段と大きくなっているところです。東京大会が歴史に残る成功を収められるよう、文部科学省としても皆様の御支援・御協力を頂きながら、オールジャパン体制で全力で取り組んで参ります。

結びに、本大会の開催に当たりご尽力いただきました一般社団法人日本女子プロゴルフ協会をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

このたび、『第50回 日本女子プロゴルフ選手権大会コニカミノルタ杯』にご来場くださいまして、誠にありがとうございます。

また、コニカミノルタ株式会社の皆様には特別協賛として多大なご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊協会はおかげさまで本年度50周年を迎えることができました。1967年日本プロゴルフ協会の中に女子部として発足し、41名の女子プロが誕生致しました。本大会は弊協会の歩みそのものであり、歴史と伝統に輝くメジャー大会として、これまで大きく成長発展して参りました。

そして、本年より賞金総額をツアー史上最高額の2億円として、アジア地域の選手に出場資格を付与し、日本No1からアジアNo1の女子プロゴルファーを競う大会へと進化しました。

また、東日本大震災復興支援活動の大きな位置づけとして、25年ぶりに岩手県で大会を行うことにより、被災された東北地方の皆様の復興の一助になればと願っております。

さて、大会の舞台となります安比高原ゴルフクラブは、標高約600メートルの高原に広がる白樺林に囲まれ、自然の地形を生かした戦略性の高いコースです。メジャー仕様のセッティングに対し、4日間を戦い抜く心技体はもちろん、勝ちにこだわる執念が求められます。

今季女子ツアーは実力ある新人や若手の台頭が著しく、幅広い年代層で優勝争いが繰り広げられています。本大会でも、一打ごとに一喜一憂する緊迫した戦いにご期待ください。

さて、今年も新人プロ教育の一環としてルーキーキャンプを実施致します。今季プロテスト合格者やティーチングA級新入会員が大会運営に参加し、ツアーがいかにも多くの方々に支えられ成り立っているかを体験することで、プロとしての活動に生かすことを目的としております。

最後になりましたが、開催にあたり株式会社岩手ホテルアンドリゾート、安比高原ゴルフクラブ、地元岩手県、八幡平市の皆様、ならびに大会関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。



大会会長

一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
会長

小林浩美

ごあいさつ

Greetings



大会名誉副会長
コニカミノルタ株式会社
代表執行役 兼 CEO

山名昌衛

「日本女子プロゴルフ選手権大会コニカミノルタ杯」は、今年50回を迎え、ここ岩手県八幡平市の「安比高原ゴルフクラブ」に於いて開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

また、50回記念大会がここ東北の地で開催され、東日本大震災の復興支援へ向けにご尽力をされている方の一助となりますこと祈念いたします。

本日ご来場の皆さまには、深く御礼申し上げますとともに、幾多の名勝負を生んできたこの大会を、どうぞ心ゆくまでご堪能いただければと存じます。

今回で50回目を迎える本大会は、日本女子プロゴルフ界の歴史そのものでもあり、数々の白熱した戦いが繰り広げられ、多くの人々を魅了し感動を与えてくれました。本年も新たな感動のドラマが刻み込まれるであろうこの舞台において、私どもコニカミノルタが特別協賛という形で貢献をさせていただくことは、この上ない光栄と喜びでございます。最高峰のプロたちが、新たな歴史の一場面をどのように作ってくれるのか、今から期待を膨らませております。

女子プロゴルファーの皆様におかれましては、日々たゆまぬ努力を続け、卓越した技量により、様々な状況に対応し、世界の舞台で最良の結果を導き出しています。私どもコニカミノルタも世界が加速的に変化し多様化する中、ビジネス社会、人間社会の「進化」のために新たな価値を創出し続けることを目指し、今年度から新たな中期経営計画「SHINKA2019」を始動させ、グループ一丸となって、課題提起型デジタルカンパニーへと業容転換を加速させることで、「グローバル社会に支持され、必要とされる企業」として在り続ける所存でございます。

今後ともより一層の御支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に本大会開催にあたり、ご協力を賜りました皆様へ厚く御礼申し上げますとともに、出場選手の皆様のご健闘を心よりお祈り申し上げます。

2011年3月に発生しました東日本大震災および大津波で被害に遭われました全ての皆様に心よりのお見舞いを申し上げます。

岩手沿岸の被災地では必死の復旧作業が行われ、被災より6ヵ年余りの歳月が経った現在は復興に向けた取り組みが力強く進められております。

記念すべき第50回大会を迎えます「日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯」を、被災県で開催し復興に役立てたいとの思いで日本女子プロゴルフ協会からご指名を頂き、本記念大会を岩手県の安比高原ゴルフクラブで開催出来ます事は、私どもにとりましては望外の喜びであり、加えて復興に取り組んでいる県民の励みになるものであります。

日本女子プロゴルフ協会のご英断に心からの感謝の意を表します。

さて、白樺に囲まれた安比高原ゴルフクラブは、北緯40度に位置し、山手線内側の二分の一の面積を有する日本屈指の国際的リゾート地「安比高原」に所在しております。

「安比高原」は、夏のゴルフ、冬のスキーはもとより、「岩手山・八幡平・安比高原50kmトレイル」など四季を通じて自然と人間が触れ合える安らぎの場であります。

この自然豊かな「安比高原」で、4日間にわたり繰り広げられる女子プロゴルファーの皆様の名誉を掛けた戦いを想像しただけで心が躍ります。

何卒、ギャラリーの皆様には、選手の熱き思いが込められたプレーに心からの声援を送って頂き、記念すべき50回大会を盛り上げて頂ければ幸いに存じます。

結びになりますが、本大会の開催に際しましてご尽力頂きました全ての皆様に心よりの感謝を申し上げます。



大会名誉副会長
(株)岩手ホテルアンドリゾート
取締役会長

高橋三男



大会名誉副会長

朝日放送株式会社 代表取締役社長

脇阪 聡史

岩手県安比高原ゴルフクラブにおいて、日本女子プロゴルフ界での最高の権威と伝統を誇る大会「第50回日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯」が開催されることを心よりお慶び申し上げます。

あわせて日本女子プロゴルフ協会創立50周年、まことにおめでとうございいます。

1968年、日本で最初の女子トーナメントとして始まったこの大会は、素晴らしい女子プロゴルファー達が、歴史に名を刻んでいます。

そしてこの節目の年に、東日本大震災後初めてとなる岩手県での女子ツアー開催は、まさにLPGAが掲げている「心をひとつに」を理念とする記念すべき大会となりました。メジャーの舞台が醸し出す緊張感の中で選手たちがプレーするその経験は、2020年の東京オリンピック、そして世界の大舞台へも繋がって行くものだと思います。

私ども朝日放送は、このメジャー大会の放送を始めて43回目となりますが、さらに女子ゴルフ界を盛り上げるべく、グループ会社であるCS放送スカイAでは、新しいスターを生み出す場でもあるLPGAステップ・アップ・ツアーを全試合中継しております。また、ABCゴルフ倶楽部を舞台にステップ・アップ・ツアー「SKYレディースABC杯」を装いも新たに開催し、今年もレギュラーツアーを目指す女子プロゴルファーがしのぎを削りました。

今後とも、当社は日本女子プロゴルフ協会と共に、世界レベルの女子プロゴルファーを見つめ、多くの次世代の選手達が活躍出来る土壌を作り上げていきたいと思ひます。

国内最高峰の女子プロの戦い、手に汗握る挑戦を我々は「鮮明に・美しく」放送したいと思ひます。その試合の模様は、地上波だけでなく、スカイAでも存分にお伝えしてまいります。

最後に、大会開催にご尽力いただいた一般社団法人日本女子プロゴルフ協会、コニカミノルタ株式会社、株式会社岩手ホテルアンドリゾート、そしてボランティアの皆様、関係各位の皆様へ深く感謝申し上げます。

大会名誉会長	林 芳正	文部科学大臣
大会名誉副会長	山名 昌衛	コニカミノルタ株式会社 代表執行役 兼 CEO
	高橋 三男	株式会社岩手ホテルアンドリゾート 取締役会長
	脇阪 聰史	朝日放送株式会社 代表取締役社長
大会名誉顧問	松崎 正年	コニカミノルタ株式会社 取締役会議長
	美田 政志	朝日放送株式会社 取締役
	木滑 和生	ダンロップスポーツ株式会社 代表取締役社長
	高橋 惣一	株式会社電通 スポーツ局長
	達増 拓也	岩手県 知事
	黒澤 洋史	株式会社岩手ホテルアンドリゾート 代表取締役社長
	樋口 久子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 相談役
大会名誉委員	畑野 誠司	コニカミノルタ株式会社 常務執行役
	田村 正彦	八幡平市 市長
	松下 宏之	株式会社岩手ホテルアンドリゾート 取締役
大会会長	小林 浩美	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 会長
大会副会長	寺沢 範美	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 副会長
	鈴木美重子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 専務理事
大会実行委員長	原田 香里	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 副会長
大会実行委員	森本多津子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 理事
	松尾 恵	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 理事
	松尾 貴子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会 理事
大会競技委員長	井上奈都子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
大会競技委員	森岡まゆみ	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
	田中 裕子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
	門川 恭子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
	阿蘇 紀子	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
	小澤 瑞穂	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
	加藤あづみ	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会
	新庄 正志	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会

大会名称	第50回日本女子プロゴルフ選手権大会コニカミノルタ杯		
主催	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会		
後援	スポーツ庁、岩手県、八幡平市、朝日放送株式会社		
特別協賛	コニカミノルタ株式会社		
協力	東北ゴルフ連盟、岩手県ゴルフ連盟、日本ゴルフ場支配人会連合会、公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟、岩手朝日テレビ、青森朝日放送、秋田朝日放送、岩手日報社、秋田魁新報、東奥日報、岩手日日新聞社、デーリー東北新聞社、FM岩手、IBC岩手放送、ラヂオもりおか		
開催日	2017年9月7日(木)・8日(金) 予選ラウンド 9日(土)・10日(日) 決勝ラウンド 11日(月) 予備日		
開催コース	安比高原ゴルフクラブ 〒028-7306 岩手県八幡平市安比高原180-1 TEL:0195-73-5311		
出場資格	<p>① 本大会の歴代優勝者</p> <p>② LPGAツアーチャンピオンシップの当該年度を除く過去3年間の優勝者 [但し、2007～2008年度までの優勝者は、優勝した翌年より10年間に適用]</p> <p>③ ワールドレディスチャンピオンシップの当該年度を除く過去3年間の優勝者</p> <p>④ 日本女子オープンゴルフ選手権競技の当該年度を除く過去3年間の優勝者 [但し、2007～2008年度までの優勝者は、優勝した翌年より10年間に適用]</p> <p>⑤ LPGAツアー規定第14条第1項に定めるシード選手</p> <p>⑥ LPGAツアー優勝者(優勝した日の翌日から365日が経過していない者に限る)</p> <p>⑦ トーナメント特別保障制度を適用し、復帰する者</p> <p>⑧ 開催コース所属の者(1人) ※今年度該当者なし</p> <p>⑨ 当該年度の最終プロテスト第1位の者</p> <p>⑩ QTランキング上位者</p> <p>上記とは別に、TPD事業部は次の各号に定める者に出場資格を与える。各号の選出人数はTPD事業部が別途定めるものとする。</p> <p>① 地区予選会通過者</p> <p>② LPGAが特に認めたアジアの地域の女子プロゴルファー(合計132名)</p>		
競技方法	<p>① 72ホール・ストロークプレーで行われるものとする。</p> <p>② 36ホール終了し、上位60位タイまでの者が第3ラウンドおよび第4ラウンドへ進出する。</p> <p>③ 本競技は9月10日までに72ホールを終了できなかった場合は予備日を使用する。また、予備日を使用してもなお72ホールを終了できなかった場合は競技を短縮する。本競技は“54ホール終了”をもって成立する。</p> <p>④ 72ホール(競技が短縮された場合は54ホール)が終了し、第1位がタイの場合は、即日LPGA競技委員会が指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。</p>		
テレビ放映	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>▶ ABC朝日放送・テレビ朝日系列24局全国ネット</p> <p>9月 7日(木) 25:39～26:39 VTR [朝日放送・岩手朝日テレビ]</p> <p>9月 8日(金) 25:34～26:30 VTR [朝日放送・岩手朝日テレビ]</p> <p>9月 9日(土) 16:00～17:25 VTR [全国ネット]</p> <p>9月10日(日) 14:00～15:55 VTR [全国ネット]</p> <p>(9月11日(月) 14:04～15:25(短縮版もあり) VTR [全国ネット])</p> </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>▶ ABC朝日放送CSチャンネル「スカイA」</p> <p>9月 7日(木) 8:00～11:00 生放送 [予定]</p> <p>15:00～17:00 生放送 [予定]</p> <p>9月 8日(金) 8:00～11:00 生放送 [予定]</p> <p>15:00～17:00 生放送 [予定]</p> <p>9月 9日(土) 8:00～13:00 生放送 [予定]</p> <p>9月10日(日) 8:00～13:00 生放送 [予定]</p> <p>(9月11日(月) 8:00～13:00 生放送(予備日))</p> </td> </tr> </table>	<p>▶ ABC朝日放送・テレビ朝日系列24局全国ネット</p> <p>9月 7日(木) 25:39～26:39 VTR [朝日放送・岩手朝日テレビ]</p> <p>9月 8日(金) 25:34～26:30 VTR [朝日放送・岩手朝日テレビ]</p> <p>9月 9日(土) 16:00～17:25 VTR [全国ネット]</p> <p>9月10日(日) 14:00～15:55 VTR [全国ネット]</p> <p>(9月11日(月) 14:04～15:25(短縮版もあり) VTR [全国ネット])</p>	<p>▶ ABC朝日放送CSチャンネル「スカイA」</p> <p>9月 7日(木) 8:00～11:00 生放送 [予定]</p> <p>15:00～17:00 生放送 [予定]</p> <p>9月 8日(金) 8:00～11:00 生放送 [予定]</p> <p>15:00～17:00 生放送 [予定]</p> <p>9月 9日(土) 8:00～13:00 生放送 [予定]</p> <p>9月10日(日) 8:00～13:00 生放送 [予定]</p> <p>(9月11日(月) 8:00～13:00 生放送(予備日))</p>
<p>▶ ABC朝日放送・テレビ朝日系列24局全国ネット</p> <p>9月 7日(木) 25:39～26:39 VTR [朝日放送・岩手朝日テレビ]</p> <p>9月 8日(金) 25:34～26:30 VTR [朝日放送・岩手朝日テレビ]</p> <p>9月 9日(土) 16:00～17:25 VTR [全国ネット]</p> <p>9月10日(日) 14:00～15:55 VTR [全国ネット]</p> <p>(9月11日(月) 14:04～15:25(短縮版もあり) VTR [全国ネット])</p>	<p>▶ ABC朝日放送CSチャンネル「スカイA」</p> <p>9月 7日(木) 8:00～11:00 生放送 [予定]</p> <p>15:00～17:00 生放送 [予定]</p> <p>9月 8日(金) 8:00～11:00 生放送 [予定]</p> <p>15:00～17:00 生放送 [予定]</p> <p>9月 9日(土) 8:00～13:00 生放送 [予定]</p> <p>9月10日(日) 8:00～13:00 生放送 [予定]</p> <p>(9月11日(月) 8:00～13:00 生放送(予備日))</p>		

大会HPアドレス champ.lpga.or.jp





文部科学大臣杯



日本女子プロゴルフ選手権大会杯



コニカミノルタ
クリスタルトロフィー

賞金総額

¥200,000,000

優勝賞金

¥36,000,000

優勝副賞



KONICA MINOLTA



カラー複合機
bizhub C368

提供：コニカミノルタ株式会社

賞金配分表

優勝	36,000,000	31位	1,340,000
2位	17,600,000	32位	1,300,000
3位	14,000,000	33位	1,260,000
4位	12,000,000	34位	1,220,000
5位	10,000,000	35位	1,180,000
6位	8,000,000	36位	1,140,000
7位	7,000,000	37位	1,100,000
8位	6,000,000	38位	1,060,000
9位	5,000,000	39位	1,020,000
10位	4,000,000	40位	1,000,000
11位	3,580,000	41位	980,000
12位	3,380,000	42位	960,000
13位	3,180,000	43位	940,000
14位	2,980,000	44位	920,000
15位	2,780,000	45位	900,000
16位	2,580,000	46位	880,000
17位	2,380,000	47位	860,000
18位	2,180,000	48位	840,000
19位	1,980,000	49位	820,000
20位	1,780,000	50位	800,000
21位	1,740,000	51位	780,000
22位	1,700,000	52位	760,000
23位	1,660,000	53位	740,000
24位	1,620,000	54位	720,000
25位	1,580,000	55位	700,000
26位	1,540,000	56位	680,000
27位	1,500,000	57位	660,000
28位	1,460,000	58位	640,000
29位	1,420,000	59位	620,000
30位	1,380,000	60位	600,000

[順位賞金 単位：円]

※予選通過者の人数に伴い賞金配分に変更が生じます。
(LPGA賞金配分規定による)

HONDA

**VEZEL
HYBRID**



提供：本田技研工業株式会社

※ Photo: VEZEL HYBRID Z・Honda SENSING
ボディカラーはホワイトオーキッド・パール
副賞車両のタイプ・ボディカラーは事前の告知なく変更になる場合がございます。

特別賞

ホールインワン賞

200万円 (No.17)

(大会期間中達成者全員)

提供：ミサワホーム株式会社

HONDA
The Power of Dreams

**DON'T
STAY.**

理想を追え。



NEW FIT!

Photo: FIT HYBRID・S Honda SENSING (FF) メーカーオプション装着車 ボディカラーはルージュアメジスト・メタリック

Honda Cars よりお届けします。エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。 <http://www.honda.co.jp/Fit/>



HONDA

女性らしく、華やかで力強いゴルフを、 これまでも……そして、これからも

日本女子プロゴルフ協会が創立50周年を迎え、日本女子プロゴルフ選手権コニカミノルタ杯も第50回という記念すべき節目の大会を迎えました。わずか41名の第一期生でスタートした協会も、現在は1000名を超える会員を擁す巨大組織へと成長。女子スポーツの花形として常に時代をリードしてきた女子プロゴルフの、これまでの歩みと果たしてきた役割について紹介します。

誕生～1970年代 ▶ 「女子部」から独立して「協会」が発足

1920年に日本初のプロゴルファー・福井覚治が誕生して以来、プロゴルファーは男性だけの職業でした。しかし1960年代に入ると、ゴルフ場などに勤務する女性たちのなかに、ゴルフのプロとして生計を立てたいという人が現れはじめます。

そこで1961年4月24日、「日本女子ゴルフ同好会競技大会」（全国ゴルフ場女子従業員競技会）が開催されました。これが日本女子プロゴルフの始まりとされています。



「日本女子ゴルフ同好会」日本の女子プロゴルフの魁である。

1967年、日本プロゴルフ協会が女子プロテストを実施。「日本プロゴルフ協会女子部」として女性に門戸を開きました。受験した26名全員が合格し、すでにプロ活動をしていた15名にもライセンスが与えられ、計41名が女子プロゴルフ第一期生となりました。

翌1968年7月、「第1回日本女子プロゴルフ選手権大会」が行われ、樋口久子が優勝。同年12月には「TBS女子オープン」（現日本女子オープン）が開催され、女子ゴルフ初のオープン競技としてアマチュアを含む98名が参加。ここでも樋口が優勝しました。

そうした黎明期を経た1974年2月1日、日本プロゴルフ協会から独立して「日本女子プロゴルフ協会」が、初代会長・中村寅吉、理事長・二瓶綾子の体制で設立されたのです。

樋口は1977年の「全米女子プロゴル

フ選手権」でも優勝。女子プロゴルフは広く世間の知るところとなりました。



上／日本女子プロゴルフ協会が正式に発足。中村初代会長を囲んで。下／第1回日本女子プロゴルフ選手権大会で優勝した樋口久子。

1980年代 ▶ 実力派プロが台頭し、ツアー制度が整う

1980年、ツアー賞金総額が初めて3億円を突破。女子ツアーも4～11月のフルシーズン開催となりました。

岡本綾子が初めて日本の賞金女王になったのは1981年のことです。この年8勝と活躍を見せた岡本は、翌1982年から米女子ツアーに本格挑戦。同年のアリゾナコパーククラシックの優勝を皮切りに、欧米ツアー18勝という輝かしい戦績を残しました。なかでも特筆すべきは、1987年に米女子ツアーのマネークイーンとプレーヤーオブザイヤーになったこと。奇しくもこの年は、樋口の全米女子プロ制覇からちょうど10年後のことでした。

この間国内では大迫たつ子、涂阿玉、森口祐子、吉川なよ子といった選手が台頭、大活躍をしました。中でも1980年代に入ってからの涂阿玉の強さはすさまじく、1982年からの8年間で6回も賞金女王に輝きました。

1987年12月7日、日本女子プロゴルフ協会は文部省の指導のもとに社団法人としての新たなスタートを切りました。それとともに翌1988年には、より充実したトーナメントの開催を行うため、適正な基準に基づく円滑な運営・管理を制度化して実施する「ツアー制度」を導入。プロスポーツの競技団体としての整備を行いました。



▲第20回大会は永田富佐子(中)、吉川なよ子(右)によるデッドヒートが展開された。



▲レディーボーデンカップの初代女王 涂阿玉。

◀1987年米女子プロツアーで日本人初のマネークイーンとなった岡本綾子。

1990年代 ▶ ベテラン・若手が群雄割拠。ますます隆盛へ

1980年代の後半から90年代に入り、新しい実力者たちが登場し、女子プロゴルフ界は群雄割拠の様相を呈してきました。小林浩美、塩谷育代、平瀬真由美、服部道子、福嶋晃子といった選手たちが国内外で活躍し、日本の女子プロゴルフ界全体が底上げされました。

米女子ツアーに挑戦するプレーヤーも続々と現われるようになります。なかでも小林浩美は1993年のJALビッグアップルをはじめ5勝、福嶋晃子は1999年のフィリップス インビテーションショナルなど2勝、平瀬真由美は1996年の東レジャパンクイーンズ (USLPGA資格で出場) で1勝を挙げるなど、日本の女子プロゴルファーたちの実力が世界で通用することが実証されていきました。

国内では、1998年賞金女王の服部、1999年賞金女王の村口史子をはじめ、新しい逸材が続々と登場。ベテラン選手とともに女子ゴルフ界を盛り上げました。そのような活況の中、今堀りつゝの連続試合出場記録や岡田美智子の同一トーナメント連続出場記録など、数々のすばらしい記録も生まれました。

1998年、日本女子プロゴルフ協会は「インストラクター資格認定制度」を確立。インストラクター会員の活動の場を広げると同時に、ゴルフの普及とゴルファーの育成を目的に、少年少女を対象とした「サマーキッズデー」を日本各地で開催するなど、ジュニアゴルファーの育成にも力を注ぎました。



小林浩美



塩谷育代



平瀬真由美



服部道子



福嶋晃子



村口史子



少年少女を対象とした「LPGAサマーキッズ」が1998年からスタート。



1999年インストラクター資質向上を目的に実施された海外キャンプ。

Column.1

ゴルフ指導者の養成に長年にわたり尽力

日本女子プロゴルフ協会では、トーナメントのほかに、ゴルフの普及とアマチュアゴルファーの育成を目的に、指導者(ティーチングプロフェッショナル)の養成も行なってきました。

1988年、健全なゴルファーの育成、ゴルフ技術やルール・マナーを研究練磨し、その指導普及を図るためのゴルフ指導者の資質向上および資格認定を行う「インストラクター資格認定制度」を発足。2002年には日本プロゴルフ協会とともにこの資格認定制度の改正を行い、資格認定等級を4段階から3段階へと改め、資格名称を「ティーチングプロ資格」へ改称しました。

2003年にはティーチングプロフェッショナル会員を協会会員(民法上の社員)と定めるとともに、制度名称を「ティーチングプロ資格認定制度」から「ティーチングプロフェッショナル資格認定

制度」に改め、資格名称も「ティーチングプロフェッショナル資格」へと改称しました。現在も日本プロゴルフ協会とともに認定講習を行い、ティーチングプロフェッショナルとして相応しい能力を備えた指導者を養成しています。

また、2017年ティーチングプロフェッショナル資格認定制度を改定し、一般受験者の年齢を18歳に引き下げ、推薦人がいなくても受験が出来るなど広く門戸を開放し、より多くの質の高いLPGA指導者養成を進めていきます。



2000年代 ▶ 第2世代が活躍し、女子プロ人気は最高潮に



不動裕理

2000年代に入ると不動裕理が6年連続の賞金女王に君臨。2004年には通算30勝を達成し、史上最年少での永久シード権を獲得しました。

その不動を追う選手のなかで、2003年の「ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープン」でアマチュアながら優勝した宮里藍がプロへ転向。女子プロゴルフ人気の火付け役となりました。2005年2月には、南アフリカで行なわれた「第1回ワールドカップ女子ゴルフ」で、宮里・北田瑠衣のコンビが優勝という快挙を成し遂げています。

2006年の国内ツアーは大山志保が年間5勝を挙げ、1億6629万957円というLPGAツアー史上最高額(当時)の賞金を獲得。不動が守り続けた賞金女王の座を奪取しました。翌2007年は上田桃子が21歳でLPGAツアー史上最年少の賞金女王に輝きました。2008年は初戦から17試合目まで毎試合優勝者が変わり、ベテラン・中堅・若手が入り乱れる大混戦の1年となりました。古閑美保が最終戦で逆転賞金女王の座をつかんだのは、まさにこのシーズンを象徴する結末でした。

2009年も前年同様、横峯さくらが最終戦で逆転優勝。諸見里しのぶ、有村智恵との熾烈な賞金女王争いに決着をつけました。年間獲得賞金はLPGAツアー史上最高額(当時)となる1億7501万6384円。年間ギャラリー数も10年前の2倍となる60万人を超えました。

こうしたなか、2004年にはシニアトーナメントがスタート。2008年には「レジェンズツアー」と名称を一新し、2009年に2試合が開催されました。

一方、日本女子プロゴルフ協会は、新しい時代に対応する制度改革に取り組み、1999年に組織改革委員会を発足。約3年をかけて改革を行いました。

改革の骨子はトーナメント・プレーヤーズ・ディビジョンとゴルフ・ビジネス・ディビジョンを明確に分け、それぞれの部門が合理的、かつ機能的に活動できるような環境を作り上げることでした。さらに新しい出場資格やQT制度など、真に実力のあるプレーヤーがツアーに出られる仕組みを作り、トーナメントのますますの活性化を図りました。



宮里藍



宮里藍・北田瑠衣



大山志保



上田桃子



古閑美保



横峯さくら

Column.2

ゴルフを通じて子どもの健全育成を目指す

日本女子プロゴルフ協会は公益法人として、また子どもたちの健全育成の担い手としての立場から、積極的にジュニアゴルフの普及活動を行ってきました。一人でも多くの子どもたちにゴルフに触れてもらう機会を提供するため、トーナメント会場での体験教室や、ジュニアや親子を対象とした体験イベント「キッズゴルフ」を全国各地で実施してきました。

2006年から5年間、福島県富岡町と共催で「全日本小学生ゴルフトーナメント」を開催し、その後東日本大震災のために会場を千葉県に移し、継続していましたが、2016年には5年ぶりに福島県で6回目を開催しています。

2008年からは「スタジオアリス女子オープン ジュニアカップ」も開催し、ゴルフ経験者が技術的にも人間的にも成長できる

機会を提供しています。

また、ジュニアゴルフ普及活動の一環として、協会独自にジュニア向け指導者の育成を開始し、ジュニアを専門に指導できる人材を育成しています。2003年に始まったこの制度では、技術指導だけでなく子どもに接する時の心構えなどに接する時の心構えなどに合った指導方法を習得でき、その知識と技術を元に全国各地で子どもたちにゴルフの楽しさを伝えていきます。



2010年代～未来へ ▶ これからの50年に向け、さらなるゴルフ普及拡大へ



アンソング



イボミ



大山志保



朴仁妃

2010年代に入り、朴仁妃やアンソングという、1980年代に活躍した朴セリに憧れてプロゴルファーを目指した韓国人選手らの活躍が目立つようになりました。

アンソングは2010年、2011年と2014年で3度の日本ツアーの賞金女王に、朴仁妃はアメリカツアーの賞金女王に輝きました。2013年は森田理香子が賞金女王になり一矢報いますが、2010年～2016年の7年間で6回の賞金女王を韓国人選手が獲得しています。

2016年リオデジャネイロオリンピックで116年ぶりに女子ゴルフが復活。ここでも優勝は朴仁妃、2位はリディア・コ(ニュージーランド)、3位はフォンシャン(中国)とアジア・オセアニア勢が独占。日本代表の野村敏京は4位、大山志保が42位という結果でした。2020年東京オリンピックでのメダル獲得を目指し、選手育成やフィールドの強化にさらに取り組んでいるところです。

2011年発生 of 東日本大震災、2016年の熊本地震では、主催者、選手、ギャラリーの皆さまとが一体となって復興支援に努めています。多くの皆さまのおかげで2016年12月31日現在で東日本大震災への義捐金は4億3189万5698円、熊本地震への義捐金は3473万3378円となっています。

日本女子プロゴルフ協会は、2017年に創立50周年を迎えました。会員数は1081名(2017年8月24日時点)となり、全国各地でツアープロ、ティーチングプロとして活躍しています。

これからもLPGAツアー、ステップ・アップ・ツアー、レジェンズツアー、それぞれの魅力を存分に引き出し、「女性らしく、華やかで力強く、感動していただけるトーナメント」づくりと、ジュニアの育成はもとより、生涯スポーツとしてのゴルフの普及拡大に貢献すべく、次の50年へと向かいます。

(文中敬称略)



右/大会会場で熊本地震へのチャリティ活動が行われた。左/2011年東日本大震災時に募金活動が行われた。

歴代賞金女王

1968年	樋口 久子	2勝	350,000円
1969年	樋口 久子	2勝	500,000円
1970年	樋口 久子	3勝	1,215,000円
1971年	樋口 久子	4勝	2,290,000円
1972年	樋口 久子	5勝	4,150,000円
1973年	樋口 久子	7勝	12,627,000円
1974年	樋口 久子	8勝	15,545,700円
1975年	樋口 久子	1勝	8,428,233円
1976年	樋口 久子	5勝	14,667,000円
1977年	大迫たつ子	4勝	14,481,500円
1978年	樋口 久子	3勝	11,664,650円
1979年	樋口 久子	5勝	18,399,345円
1980年	大迫たつ子	3勝	23,594,744円
1981年	岡本 綾子	8勝	32,333,465円
1982年	塗 阿玉	9勝	39,029,644円
1983年	塗 阿玉	9勝	45,764,313円
1984年	塗 阿玉	7勝	52,897,845円

1985年	塗 阿玉	7勝	65,634,788円
1986年	塗 阿玉	9勝	62,435,225円
1987年	大迫たつ子	4勝	56,763,481円
1988年	吉川なよ子	5勝	61,462,665円
1989年	塗 阿玉	5勝	90,075,587円
1990年	高村 博美	3勝	62,576,087円
1991年	塗 阿玉	2勝	70,403,481円
1992年	塩谷 育代	1勝	57,799,649円
1993年	平瀬真由美	3勝	81,474,399円
1994年	平瀬真由美	4勝	69,817,958円
1995年	塩谷 育代	5勝	75,006,561円
1996年	福嶋 晃子	2勝	70,596,190円
1997年	福嶋 晃子	6勝	99,594,094円
1998年	服部 道子	5勝	81,570,823円
1999年	村口 史子	3勝	66,891,682円
2000年	不動 裕理	6勝	120,443,924円
2001年	不動 裕理	4勝	89,248,793円

2002年	不動 裕理	4勝	95,690,917円
2003年	不動 裕理	10勝	149,325,679円
2004年	不動 裕理	7勝	142,774,000円
2005年	不動 裕理	6勝	122,460,908円
2006年	大山 志保	5勝	166,290,957円
2007年	上田 桃子	5勝	166,112,232円
2008年	古閑 美保	4勝	120,854,137円
2009年	横峯さくら	6勝	175,016,384円
2010年	アンソング	4勝	145,073,799円
2011年	アンソング	4勝	127,926,893円
2012年	全 美貞	4勝	132,380,915円
2013年	森田理香子	4勝	126,675,049円
2014年	アンソング	5勝	153,075,741円
2015年	イボミ	7勝	230,497,057円
2016年	イボミ	5勝	175,869,764円

歴代優勝者一覧

1968~2016

年度 開催日	開催コース ヤード・パー	優勝者	賞金総額 優勝賞金	スコア	2位 との差	2位	参加 者数
1968.7.17-18	天城CC(静岡) 6,230Y・73	樋口 久子	450,000 150,000	112・110=222(+3)	4	二瓶 綾子	26
1969.7.24-25	貞宝CC(愛知) 6,575Y・74	樋口 久子	620,000 200,000	113・112=225(+3)	6	大場 藤子	40
1970.7.23-24	貞宝CC(愛知) 6,575Y・74	樋口 久子	947,000 250,000	115・112=227(+5)	5	岡田美智子	43
1971.7.24-25	貞宝CC(愛知) 6,575Y・74	樋口 久子	1,670,000 500,000	113・115=228(+6)	6	山崎小夜子	46
1972.7.12-14	貞宝CC(愛知) 6,575Y・74	樋口 久子	3,590,000 1,000,000	73・77・75=225(+3)	3	山崎小夜子	45
1973.8.21-23	貞宝CC(愛知) 6,575Y・74	樋口 久子	5,316,000 1,500,000	70・72・76=218(-4)	10	山崎小夜子	63
1974.7.26-28	久山CC(福岡) 6,110Y・72	樋口 久子	6,000,000 1,500,000	70・78・72=220(+4)	9	鳥山由紀子	68
1975.7.11-13	PLCC(大阪) 6,325Y・74	山崎小夜子	10,000,000 1,800,000	74・74・75=223(+1)	1	大迫たつ子	88
1976.7.23-25	PLCC(大阪) 5,742M・74	樋口 久子	10,000,000 1,500,000	76・71・75=222(0)	3	則竹 徳江	87
1977.7.22-24	PLCC(大阪) 5,742M・74	樋口 久子	12,000,000 1,800,000	74・73・71=218(-4)	2	岡本 綾子	100
1978.7.14-16	PLCC(大阪) 5,742M・74	森口 祐子	12,000,000 1,800,000	72・74・69=215(-7)	1	大迫たつ子	110
1979.7.13-15	PLCC(大阪) 5,680M・74	岡本 綾子	15,000,000 2,500,000	70・65・70=205(-17)	2	大迫たつ子	113
1980.7.11-13	蒲生GC(滋賀) 5,568M・72	大迫たつ子	15,000,000 2,500,000	71・68・73=212(-4)	4	日蔭 温子	112
1981.9.25-27	五井CC(千葉) 5,450M・72	鈴木美重子	15,000,000 2,500,000	73・71・69=213(-3)	P.O.	涂 阿玉、大迫たつ子 小林 洋子	113
1982.9.23-26	高岡CC(富山) 5,780M・72	岡本 綾子	20,000,000 3,000,000	72・70・67・74=283(-5)	1	樋口 久子	113
1983.9.22-25	蒲生GC(滋賀) 5,383M・72	大迫たつ子	25,000,000 4,000,000	70・70・75・73=288(0)	P.O.	涂 阿玉	115
1984.9.20-23	信州伊那国際GC(長野) 5,799M・72	黄 玥雯	30,000,000 5,000,000	73・66・71・75=285(-3)	1	大迫たつ子、岡本 綾子	119
1985.9.19-22	鳥山城CC(栃木) 5,755M・72	涂 阿玉	30,000,000 5,000,000	68・74・72・70=284(-4)	3	陳 麗英	120
1986.9.11-14	ABC GC(兵庫) 5,664M・72	生駒佳与子	40,000,000 7,000,000	69・69・72・70=280(-8)	P.O.	浜田 光子、高村 博美	119
1987.9.10-13	あさひヶ丘CC(栃木) 6,225Y・72	永田富佐子	40,000,000 7,000,000	70・67・72・72=281(-7)	P.O.	吉川なよ子	119
1988.9.8-11	ABC GC(兵庫) 6,305Y・72	大迫たつ子	40,000,000 7,000,000	73・68・71・69=281(-7)	1	中島恵利華	120
1989.9.7-10	大金GC(栃木) 6,243Y・72	谷 福美	40,000,000 7,000,000	68・69・70・69=276(-12)	8	岡本 綾子、小林 浩美、 日蔭 温子	120
1990.9.6-9	広陵CC(栃木) 6,250Y・72	岡本 綾子	45,000,000 8,100,000	71・73・68・70=282(-6)	5	高村 博美	120
1991.9.12-15	旭国際東條CC(兵庫) 6,509Y・72	大迫たつ子	60,000,000 8,100,000	74・68・71=213(-3) ※荒天の為、3日間に短縮	4	高須 愛子	118
1992.9.10-13	平川CC(千葉) 6,505Y・72	具 玉姫	60,000,000 10,800,000	74・72・71・68=285(-3)	2	岡本 綾子、服部 道子	130
1993.9.9-12	旭国際浜村温泉GC(鳥取) 6,428Y・72	原田 香里	65,000,000 11,700,000	71・72・71・70=284(-4)	3	安井 純子	132
1994.9.8-11	穂高CC(長野) 6,472Y・72	日吉久美子	65,000,000 11,700,000	69・77・68・71=285(-3)	2	平瀬真由美	132
1995.9.7-10	ザ・クラシックGC(福岡) 6,463Y・72	高村 亜紀	65,000,000 11,700,000	74・70・69・69=282(-6)	4	福岡 晃子	128
1996.9.5-8	長岡CC(新潟) 6,427Y・72	塩谷 育代	65,000,000 11,700,000	74・70・71・68=283(-5)	1	肥後かおり	132
1997.9.11-14	富士C塩河C(岐阜) 6,532Y・73	福岡 晃子	70,000,000 12,600,000	72・69・70・72=283(-9)	5	鳥袋 美幸	132
1998.9.10-13	美浦GC(茨城) 6,550Y・72	服部 道子	70,000,000 12,600,000	72・73・69・76=290(+2)	3	川波 由利	131
1999.9.9-12	琵琶湖CC(滋賀) 6,500Y・72	城戸 富貴	70,000,000 12,600,000	71・69・71・70=281(-7)	6	米山みどり	132
2000.9.7-10	リベラルヒルズGC(福島) 6,409Y・72	高村 亜紀	70,000,000 12,600,000	71・70・72・74=287(-1)	P.O.	米山みどり、小野 香子 中野 晶、天沼知恵子	131
2001.9.6-9	ロベC(栃木) 6,523Y・72	日吉久美子	70,000,000 12,600,000	70・67・72・73=282(-6)	1	福岡 晃子、木村 敏美	132
2002.9.12-15	太平洋C六甲C(兵庫) 6,480Y・72	具 玉姫	70,000,000 12,600,000	68・71・71・73=283(-5)	1	木村 敏美	132
2003.9.11-14	太平洋C&アソシエイツ江南C(埼玉) 6,487Y・72	不動 裕理	70,000,000 12,600,000	67・68・72・70=277(-11)	4	大場美智恵、古閑 美保	132
2004.9.9-12	太平洋C&アソシエイツ益子C(栃木) 6,537Y・72	肥後かおり	70,000,000 12,600,000	73・72・69・67=281(-7)	5	表 純子	132
2005.9.8-11	名神八日市CC(滋賀) 6,509Y・72	不動 裕理	70,000,000 12,600,000	74・67・71・66=278(-10)	2	宮里 藍	132
2006.9.7-10	ニドムクラシックCニスパC(北海道) 6,526Y・72	宮里 藍	100,000,000 18,000,000	70・68・74・70=282(-6)	3	辛 炫周	132
2007.9.6-9	リージャスクレストGC グランドC(広島) 6,560Y・72	飯島 茜	100,000,000 18,000,000	71・68・67・68=274(-14)	4	横峯さくら	132
2008.9.11-14	片山津GC白山C(石川) 6,545Y・72	辛 炫周	100,000,000 18,000,000	67・71・68・77=283(-5)	1	横峯さくら、申 ジェ	131
2009.9.10-13	岐阜閑CC東C(岐阜) 6,632Y・72	諸見里しのぶ	140,000,000 25,200,000	72・67・70・73=282(-6)	6	全 美貞	132
2010.9.9-12	グランデージGC(奈良) 6,601Y・72	藤田 幸希	140,000,000 25,200,000	67・68・71・69=275(-13)	4	ニッキー・キャンベル	132
2011.9.8-11	キングフィールズGC(千葉) 6,700Y・72	三塚 優子	140,000,000 25,200,000	67・71・75・69=282(-6)	1	フォン シャンシャン	132
2012.9.6-9	タラオCC 西C(滋賀) 6,670Y・72	有村 智恵	140,000,000 25,200,000	69・65・69・72=275(-13)	1	朴 仁妃	132
2013.9.12-15	恵庭CC(北海道) 6,682Y・72	イ ボミ	140,000,000 18,900,000	68・69・68=205(-11) ※荒天の為、3日間に短縮	P.O.	比嘉真美子	132
2014.9.11-14	美奈木GC(兵庫) 6,645Y・72	鈴木 愛	140,000,000 25,200,000	70・67・75・71=283(-5)	1	イ ナリ、穴井 詩 成田美寿々、申 ジェ	132
2015.9.10-13	ハサージュ琴海アイランドGC(長崎) 6,735Y・72	テレサ・ルー	140,000,000 25,200,000	73・67・70・71=281(-7)	2	酒井 美紀、上田 桃子	132
2016.9.8-11	登別CC(北海道) 6,750Y・72	鈴木 愛	140,000,000 25,200,000	73・72・75・69=289(+1)	1	大山 志保、下川めぐみ	132

DUNLOP

TOUR PERFORMANCE TAKEN FURTHER

飛びは、
未知なる高みへ。

SRIXON
DEDICATED TO IMPROVING YOUR GAME™

Hideki Matsuyama



トップアマも選んだ!

日本アマ
使用率 **No.1***

昨年に引き続いての日本アマ使用率No.1
ツアープロが動き、トップアマも動いた。
さあ、次はあなたが手にする時だ!

※2017日本アマチュアゴルフ選手権におけるZ-STAR、
Z-STAR XVボール使用者の合計数(ダレルサーベイ社調べ)

目指したのは、世界で一番飛ぶツアーボール。
NEW スリクソン Z-STAR シリーズ



Z-STAR

抜群のスピニング性能とやわらかな打感

Z-STAR XV

圧巻の飛距離と優れたスピニング性能



世界のツアーで通算500勝達成!※
スリクソン Z-STARシリーズ。

※歴代のスリクソン Z-STARシリーズを使用した選手による
優勝数。(自社調べ)

ダンロップゴルフボール 2016年 国内年間
販売数量・金額シェア **ダブルNo.1***

※全国主要小売店頭販売実績集計
「YPSゴルフデータ(2016年1-12月累計)」矢野経済研究所調べ

スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ

●株式会社ダンロップスポーツマーケティング 〒108-0075 東京都港区港南1-6-41 ●詳しくは <http://golf.dunlop.co.jp/>へ。 ●商品のお問い合わせ 0120-65-3045

DEFENDING CHAMPION

AI SUZUKI INTERVIEW



鈴木 愛
インタビュー

2014年、ツアールーキーながら日本女子プロゴルフ選手権ユニカミノルタ杯を大会史上最年少で制覇した鈴木愛。

鮮烈な初優勝から2年。2016年にも再び同タイトルを獲得し、今大会をディフェンディング・チャンピオンとして迎える。弱冠23歳ながらいまや堂々のトッププロに成長した鈴木愛は、前回大会で何を掴み取り、今大会で何を指すのだろうか。

—昨年(2016年)の日本女子プロゴルフ選手権大会ユニカミノルタ杯を思い起こしてください。大会前の意気込みは?

前年の大会が予選落ちだったので、それだけは避けようと思って臨みました。ショット自体は悪くなかったのですが、パターの調子が良くなかったので、あまり自分に期待せずやっぺいこうかなと。

前の週の試合まで1メートルくらいのパットがとにかく入らず、大事なところで外していました。ですから、選手権の週はかなりパッティング練習に時間を割きました。いつもは順手で構えるのですが、それをクロスにして練習するなど、試行錯誤を重ねていましたね。試合に入っても3日目までクロスで、最終日だけ順手でやりました。

—パッティングスタイルはそんなに

ころころと変えられるものですか?

本当はあまり変えないのですが、悪くなったときだけクロスで練習したりします。試合期間中に変えることはまずありませんから、去年の選手権のときは本当にしっくりきていなかったのだと思います。

—大会初日は首位に5打差をつけられての1オーバーでのスタートでした。出遅れたという意識はありましたか?

それはあまりなかったです。ラフがすごく長かったし雨も降っていたので、イーブンパーくらいで回れば最高だと思っていましたから。1オーバースタートは自分ではかなりいいほうだなと。

初日はたしかインスタートで、いきなり10番と11番で1メートルのバーディーパットが来て、10番は入って11番は入らず、でした。その後もう少し長かったりもう少し短かったり

すれば入ったのですが、1メートルだけ入らなくて……。あんなに練習したのに、また1メートルが入らないなあと感じていました。考えすぎていたと思います。

—2日目も通算1オーバーのままスコアを伸ばせませんでしたね?

もう少し伸ばせたかなとは思いましたが、残り2日あるので焦りはなかったです。選手権のような4日間競技は、3日目がキーポイントだと思っているので。



AI SUZUKI

INTERVIEW



勝利にこだわらず
最後までスコアを伸ばすことを目指す

私は4日間競技が好きです。4日あるとゆっくり戦える感じがします。3日間競技は初日、2日目にいいスコアが出ないと3日目には間に合わない。4日間あると初日と2日目がそこそこでも、3日目に伸ばせばいい。4日あると気持ち的に楽に回れます。

—が、その3日目はスコアを落として通算4オーバー、首位と5打差となりました。最終日は最終組から3組前のスタートでしたね。

3組前だし差もけっこうあったので、優勝は少し厳しいかなと思っていました。一日で5打差はなかなか追いつけるものではありません。しかも最終組はテレサ・ルーさん、申ジエさん、酒井美紀さんという、崩れそうもないメンバーでしたから。それでもラフが長く難しいコースだったので、まだワンチャンスある

かもしれないとは思っていましたが。

ただ、勝てなくても3アンダーで回りたいという気持ちが強かったです。3アンダーで回って勝てなかったら仕方ないなと思っていました。**—最終日は2番で先にボギーが来ました。気落ちしませんでしたか？**

先にボギーが来て展開的には苦しくなりましたが、まだ残りホールもたくさんあったのであまり深く考えませんでした。そうしたらその次のパー3ですぐにバーディーが来て、これがすごく大きかったです。距離的にも長いパットが入り、まだチャンスがあると思ってすぐに切り換えられました。

—最終ホールは4.5メートルのスライラインのバーディーパットが残りました。このとき、自分の順位は分かっていたか？

12番くらいでスコアボードを

一度見たとき、首位と1打差か並んでいたかでした。まさか上位の人たちが落としているなんて考えてもいなかったのが急にプレッシャーがかかって、次のホールのティショットを曲げてしまいました。ですから、そこからずっと見ないようにして、18番グリーンに上がってきたときにもう一回確認したら、首位が伸びていないので「ええッ!?」と思って。もしこれを入れればチャンスがあるかもしれない、これはしっかり打たなきゃ、と思いました。

—ラインははっきり見えませんか？

入りそうな感じはしましたが、しっかり打てるかな？と思いました。しっかり打てたら入ると思いましたね。その週は特に気合を入れてパティング練習をやってきたので、練習量だけは誰にも負けたいと思っていました。練習は自信につながります。やっぱり最後はメンタルですね。

—最後のバーディーパットが入った瞬間は？

残りの組を待たなければならぬ状況だったので、優勝の確信はありませんでした。ただ、この日自分が目標にしていた3アンダーで回れたという満足感が大きかったです。それに、プレッシャーがかかった場面でもしっかり打って決められたということも良かったです。

メジャー大会となると「獲りたい、優勝したい」という気持ちが強くなりますが、去年はその前週に優勝争いして勝てなかったことがいい方に作用したかなと思います。久しぶりの優勝争いだと力が入って空回りするだろうし、前の試合で勝っていたら自信が出てまた勝ちたいという気持ちが強くなる。負けていたことでいい意味で力が抜け、優勝

にこだわらず最終日もスコアを伸ばすことだけを考えることができました。これが良い結果につながったと思います。

—初優勝も同じ女子プロ選手権でした。2度目のメジャー優勝は初優勝のときと違いましたか？

少しは成長したかなと思いました。初優勝のときは最終日にあまり伸ばせなかったし、16番も最終ホールもボギーを打っていました。昨年は上がり3ホールでボギーを打たなかったし、最終ホールはバーディーもとれた。かなり粘り強く戦えるようになったと思います。

—今大会は連覇、そして3度目のメジャー制覇を目指すことになりましたが？

あまりディフェンディングということ意識しないようにしています。メジャーだからと無駄に練習量を多くしたり、全部完璧を目指してこだわりすぎたりすると失敗します。他の試合と同じように、試合前の準備をいつも通りにできればいいかなと思っています。あまり気負い過ぎずに。

—今大会は50回記念大会で、かつ震災復興の意味も込めて岩手での開催です。ファンへのメッセージを。

昨年10月に発生した鳥取県中部地震で被害に遭われた方々に、今年初めて賞金の一部を寄付させていただきました。私が鳥取県の高校に通っていたという縁があったからです。今大会でも東北のファンの皆さんのために、何か私にできることがあればいいかなと思っています。そういう意味も込めていいプレーをお見せすることはもちろんですが、優勝してその賞金の一部でも寄付できればいいかなと思っています。

—今後、どんなプロゴルファーを

目指しますか？

実力があるのはもちろんですが、皆さんに応援したいと思われるような選手、見ていて楽しいと思われるような選手になりたいです。私のスタイルはパッティングをしっかりと打てることだと思います。パッティングは届かないと入らないので、しっかりと打つことはいつも心がけています。ボギーも多いですけど、バーディーもあることでお客さんにも喜んでいただける。攻めるゴルフをしていきたいです。

—今年は賞金女王のチャンスもありそうですね？

あまり考えていなかったのですが、皆さんにそう言っていただくことが多くなり、こういうチャンスはめったに来ないと思うので、しっかり狙いたいと思います。先日、今大会のコースセッティングを担当する岡本綾子さんから「今年は賞金女王になれるチャンスだから頑張るなさい」と激励されました。いつもはホメていただくことも少ないのですが、岡本さんにそう言っていただけてすごくうれしかったです。期待していただいているので、なんとかそれに応えたいですね。特にシーズン後半は好きなコースが多いので、頑張りたいと思います。



Asahi
その感動を、わからあう。

2年連続

ノンアルコールビールテイスト

売上
No.1*



最もビールに
近い味を目指して。

DRY ZERO

* インテージSRIノンアルコールビールテイスト飲料市場 2015年7月～2017年6月累計販売金額7業態系 (SM・CVS・酒DS・一般酒店・業務用酒店・DRUG・ホームセンター計)

◎この商品は20歳以上の方の飲用を想定して開発しました。 ※栄養表示基準による

ノンアルコール

のんだあとはリサイクル。 

すべては、お客さまの「うまい!」のために。 アサヒビール株式会社

そのワンプレーが勝負を分ける

すべてが見どころ すべてが入魂

LPGA史上最大の決戦

限界を超えるストーリーはここから始まる。

半世紀の歴史が織りなす、壮大なトーナメント。

『日本女子プロゴルフ選手権大会コニカミノルタ杯』がスタートした。

何の説明もいらぬ。プロ日本一決定戦である。

挑戦する姿は誰もが、美しい。

女子プロゴルファーにとって、1年で最も長い4日間がやってきた。

2017年 年間獲得賞金ランキング			
順位	氏名	金額	試合数
1	キム ハヌル	¥101,316,000	18
2	鈴木 愛	¥80,380,800	16
3	テレサ・ルー	¥71,026,000	19
4	イ ミニョン	¥65,119,000	17
5	成田 美寿々	¥52,459,250	18
6	全美貞	¥49,991,533	20
7	上田 桃子	¥49,449,499	19
8	アン ソンジュ	¥46,497,215	17
9	森田 遥	¥45,391,750	19
10	川岸 史果	¥44,011,000	18
11	堀 琴音	¥41,447,166	19
12	申 ジエ	¥41,351,000	13
13	西山 ゆかり	¥40,509,000	22
14	笠 りつ子	¥39,951,200	21
15	比嘉 真美子	¥39,081,750	22
16	姜 秀衍	¥35,076,000	18
17	穴井 詩	¥34,305,357	23
18	ベ ヒギョン	¥31,280,166	19
19	武尾 咲希	¥27,036,654	22
20	永井 花奈	¥26,950,607	22

メルセデス・ランキング ※1						
順位	氏名	合計ポイント	成績ポイント	ラウンド数	優勝回数	獲得賞金
1	キム ハヌル	375.5pt	319.5pt	56.0pt	3	¥101,316,000
2	テレサ・ルー	280.0pt	221.0pt	59.0pt	2	¥71,026,000
3	イ ミニョン	267.0pt	215.0pt	52.0pt	2	¥65,119,000
4	上田 桃子	264.5pt	206.5pt	58.0pt	1	¥49,449,499
5	鈴木 愛	247.5pt	195.5pt	52.0pt	2	¥80,380,800
6	川岸 史果	241.5pt	186.5pt	55.0pt	0	¥44,011,000
7	全美貞	239.0pt	180.0pt	59.0pt	1	¥49,991,533
8	成田 美寿々	234.5pt	178.5pt	56.0pt	1	¥52,459,250
9	笠 りつ子	231.5pt	167.5pt	64.0pt	0	¥39,951,200
10	アン ソンジュ	219.5pt	169.5pt	50.0pt	1	¥46,497,215
11	ベ ヒギョン	211.5pt	151.5pt	60.0pt	0	¥31,280,166
12	堀 琴音	204.5pt	151.5pt	53.0pt	0	¥41,447,166
13	森田 遥	204.5pt	147.5pt	57.0pt	1	¥45,391,750
14	藤本 麻子	200.0pt	135.0pt	65.0pt	0	¥24,791,083
15	岡山 絵里	197.0pt	128.0pt	69.0pt	0	¥22,057,833
16	比嘉 真美子	194.5pt	130.5pt	64.0pt	1	¥39,081,750
17	西山 ゆかり	188.5pt	122.5pt	66.0pt	1	¥40,509,000
18	申 ジエ	183.5pt	140.5pt	43.0pt	0	¥41,351,000
19	武尾 咲希	176.0pt	107.0pt	69.0pt	0	¥27,036,654
20	穴井 詩	174.5pt	108.5pt	66.0pt	1	¥34,305,357

ロレックス ランキング ※2				
順位	氏名	国	試合数	平均ポイント
1	So Yeon Ryu	KOR	48	9.11
2	Lexi Thompson	USA	46	7.96
3	Ariya Jutanugarn	THA	57	7.7
4	Sung Hyun Park	KOR	56	7.03
5	Lydia Ko	NZL	50	6.71
6	Shanshan Feng	CHN	52	6.61
7	In Gee Chun	KOR	51	6.51
8	I.K. Kim	KOR	40	6.14
9	朴 仁妃	KOR	38	5.8
10	Brooke M. Henderson	CAN	57	5.71
11	Amy Yang	KOR	46	5.69
12	Sei Young Kim	KOR	54	5.64
13	Anna Nordqvist	SWE	48	5.23
14	Cristie Kerr	USA	47	4.61
15	Mi Jung Hur	KOR	47	4.44
16	Ha-Na Jang	KOR	51	4.43
17	Mirim Lee	KOR	51	4.13
18	Minjee Lee	AUS	55	4.11
19	Stacy Lewis	USA	51	4.03
20	Danielle Kang	USA	51	3.94

※1 LPGA Mercedes-Benz Player of the Year 選出方法
LPGAツアー競技での上位入賞成績と出場ラウンド数の2つの構成要素をポイントに換算し、これらの合計ポイントをLPGAツアーでの総合的な活躍度を評価する数値とします。このポイントは、「メルセデス・ランキング」として、LPGAオフィシャルサイトにてトーナメント終了後に随時更新しています。
※公式戦での成績ポイントは2倍にして加算する
※公式戦以外の4日間競技での成績ポイントは1.5倍にして加算する

※2 ロレックス ランキングは、女子ゴルフ初の総合的な世界ランキングシステム。主要な女子の10ツアーでの成績を対象に算出し、毎週月曜日に最新ランキングが発表される。

※8月14日現在



AI SUZUKI



SIHO OYAMA



MEGUMI SHIMOKAWA

過去3年で2勝。ディフェンディングチャンピオンとして今大会を迎える鈴木愛は、「プロ日本一は、何度経験してもいい。もう1度勝ちたい、と思うから、プラスアルファが引きだせる。それから、毎年、開催コースが変わることで挑戦する意欲も違います。ピン位置など全く想像ができない。考えるゲームです」と解説した。

同時に、知らない土地を旅する魅力も口にする。「東北地方で最も遠いところへ行ったのは、小学生の時、ジュニアの試合が宮城県であって、遠征したことが思い出に残っている。岩手県がどんどこか、想像がつかない。日本の都道府県で北海道の次に面積が広い。その程度の知識しかありません。でも、初めて訪ねるところは興味がわく。素晴らしい1週間でありますように」と心待ちにしていたという。

よく、ゴルフで引用される詩の一節がある。雨にも負けず、だ。岩手県出身の詩人、童話作家・

宮澤賢治の死後、発見された手帳に記されたメモ。代表作のひとつとされている。

雨にもまけず
風にもまけず
雪にも夏の暑さにもまけぬ
丈夫なからだをもち
欲はなく
決して怒らず
いつもしずかにわらっている

自然を相手に、自身と戦うゴルファーの理想像のようだ。だから、見るものに素晴らしい感動を与えるのだろう。

16年大会は、さながら死闘だった。勝者は1人でも、タイトルへチャレンジした、全選手が素晴らしいパフォーマンスを展開。史上に残る難コースは、随所で極限のパワーを各選手から引き出した。2位タイの大山。「最終日、終盤で突然、パッティングが良くなった。15番でバーディーを獲ったら、次も入るのでは…。そんな

気持ちになって3連続バーディーが来ました。公式戦でしかも、日本という冠がついている。難しいコースセッティングで集中力がより高まったからではないでしょうか。今年は昨年以上の精神力で臨みます」と力を込めた。

同じ2位タイの下川めぐみは、心眼まで駆使したという。大会2日目。プロ10年目で初の首位に立った。「雨が降り、暗くなるのがとてもはやい。終盤の4ホールはグリーン上で、とてもボールが見えにくい。でも、よほど集中していたのでしょね。そういえば、あの時、ナイターゴルフでプレーしたことを思い出した。心の目まで見開いたのではないのでしょうか。どんなにつらくても、打たれまくっても、私は一生涯、ツアープロでいたい。だって、ゴルフが好きですからね。今年もチャレンジです」と話している。

一方で、こんなこともあった。大会3日目、ラフからのリカバリーショットで福嶋浩子は右手甲を



HIROKO FUKUSHIMA



BO-MEE LEE



RITSUKO RYU

脱臼。「思い出の選手権です。右手甲の骨がズレてしまった。痛くても我慢して4日間をプレー。そんな状態で棄権をせずに、よくやったなあと思う。ゴルフ人生の、勲章ですね」。忍耐力を再発見したようだ。

さらにイボミは、「50周年の記念大会。勝ちたいです」と口にした。2013年大会を制している。「選手権の面白さは日々、だんだんとコースをわかっていくことにあります。通常のトーナメントと違い、セッティングはタフだし、大変なことばかり。でも、週初めの月曜日から練習ラウンドを行っている、最終日まで、いろいろなことがわかってくる。毎年、コースが違うために、発見する喜びがづらいことを上回ってしまう。プロ冥利に尽きる大会だと思います」と目を輝かせた。

その上で、「13年は荒天で、モチベーションを維持することが大変だった。最終日、荒天で中止になったでしょう。とはいえ、6

ホールのプレーオフだけが行われた。精いっぱいプレーができたと思います。でも、心残りがある。やっぱり、72ホールの勝負で優勝したかった。今年、もう1度チャレンジします」。耐える力は、伸びる力よりも強い。前半戦、予想外の不振に苦しんできた絶対女王が、秋を迎えて復活を宣言した。

笠りつ子は、「すごく楽しみ」と笑顔を見せている。根底にあるのは挑戦するプロフェッショナル魂だ。「名デザイナーと呼ばれる人に挑戦したい。毎年、この大会は岡本綾子さんがコースセッティングを行う。すごく、意地悪だなあ、と感ずることばかりだけど、我慢した選手が勝つ。そういう試合って、私は好きです」。

タイトルの重みをしばしば口にするのは、成田美寿々だ。「毎年、狙っている試合です。優勝を意識するから、とても難しい。選手権でいいプレーができたのは、14年ぐらいです。今年も当

然、狙いますよ。練習ラウンドからいい感触をつかめれば、必ずチャンスは巡ってくる」と自身へ言い聞かせた。

50回目の記念大会は、132人が大いなる挑戦の時—だ。かのドイツの文豪、ゲーテは、「向こう見ずは、天才であり、力であり、魔法」といった。想像を超えたプラスアルファを引き出すのは、果たして…。



MISUZU NARITA

UNISYS

日本ユニシスグループ

つながる構想、ひろがる革新 ビジネスエコシステム拡大中

ひとつの構想が輝く星となり、星と星がつながり星座となるように。
日本ユニシスグループは、多様な企業とビジョンを共にし、
活力ある社会を生み出すビジネスエコシステムを拡大しています。
多様な領域で今、次々と、次の革新へ、次の共創へ。



Foresight in sight



社会課題を解決する

ビジネス
エコシステム

BUSINESS
ECOSYSTEM

<https://businessecosystem.unisys.co.jp/>



HOLE GUIDE

第50回 日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミルタ杯 安比高原ゴルフクラブ

TOTAL 6,640 YARDS PAR 71



ホール解説

岡本 綾子

(コースセッティング担当)

自然の地形を巧みにいかして
レイアウトされた
本格的チャンピオンコース。
白樺に囲まれた美しいコースで
華やかな戦いが幕を開ける。



HOLE 1

400YARDS/PAR4

前森山へ向かってまっすぐな打ち下ろしのPar4。右サイドにバンカーがあり、ランディングエリアはフェアウェイ幅14ヤードとタイトにセットアップした。ティショットに神経を使うスターティングホール。



HOLE 2

350YARDS/PAR4

距離の短いPar4だがフェアウェイは右へ左へとスネーク(S字)のようにセッティング。ティショットはドライバーかフェアウェイウッドかのクラブ選択がポイント。



HOLE 3

450YARDS/PAR4

ティショットが唯一思い切り打てるホール。従来のPar5をPar4として使用しているため、2打でバーディーチャンスに寄せられる選手は2割程度と予想。ティショットの距離と正確性、グリーンを外した時のリカバリーがポイント。





HOLE 4

150YARDS/PAR 3

グリーンはアンジュレーションが強く、バーディーチャンスにつけにくい。グリーンを外した場合、アプローチも寄せにくい。ティショットはグリーンセンター狙いが無難。



HOLE 5

515YARDS/PAR 5

右ドッグレッグのPar5。ロングヒッターは2オンが可能。ティショットは右のバンカーの上からフェアウェイを捕らえられれば成功だが、右の林は窪地であり、そこに落とすとチャンスホールがピンチへと急変する。



HOLE 6

370YARDS/PAR 4

打ち下ろしのPar4。ティショットはフェアウェイセンター狙いでまっすぐだが、ティショットの落下地点が見えない。ティショットはドライバーかフェアウェイウッドかの迷いが生じる。220ヤード地点でフェアウェイが途切れており、ティショットの難度とホール全体の難度を更にあげている。



HOLE 7

370YARDS/PAR 4

距離が短い打ち下ろしのPar4。グリーンの右手前には大きなバンカーが待ち受ける。2打目から逆算してティショットでフェアウェイを捕らえることが重要。ティショットは、左クロスバンカーと中央にある白樺の間が、花道を広く使えるアングルでベストポジション。



HOLE 8

185YARDS/PAR 3

打ち上げのPar3。グリーンは奥に長く右に傾斜したグリーン。ピンの根元が見えず距離が合わせづらいホール。クラブの選択がポイント。



HOLE 9

410YARDS/PAR 4

打ち上げの410ヤードのPar4。ティグラウンドからクラブハウスに向かって上りの斜面が続く。第1打も2打も距離をださなくてはグリーンを捕らえられず、ティショットをラフに入れたらボギーは覚悟。ランディングエリアのフェアウェイ幅は15ヤードと、タイトにセッティングした。





HOLE 10

410YARDS/PAR4

打ち下ろしのPar4。左右両サイドの林がせり出し実際よりも狭く感じる。落下地点が見えない不安の中、ポイントを見定めて放つプロのショットは見もの。



HOLE 11

550YARDS/PAR5

左ドッグレッグ・Par5の1打目は、フェアウェイセンターに見える松の木狙い。左サイドはOBが近い。ほぼフラットに見えるホールも実際にはやや上っており、思ったよりも距離が出ない。グリーンはやや小さめで、左が高く、中央が窪んだグリーン。乗せどころによっては難しくなるため、3打目勝負で。



HOLE 12

395YARDS/PAR4

左ドッグレッグで打ち上げのPar4。左サイドにはOBが続く。2打目の持つクラブによってはパーオン率の低いタフなPar4。



HOLE 13

440YARDS/PAR4

ティショットは打ち下ろしだが落下地点が見えず、風の影響を強く受けるので細心の注意が必要。セカンドショットはグリーンまで打ち上げとなる。グリーンは横長の砲台グリーンで、特に右サイドのピンに対する距離のミスは禁物。優勝争いをするうえでターニングポイントになるホール。“前森山に向かって打て!”



HOLE 14

175YARDS/PAR3

やや打ち上げているPar3。ガードバンカーは深く、グリーンは横長で奥行きが短いグリーン。縦の距離感の正確性が求められるホール。



HOLE 15

405YARDS/PAR4

フラットだが距離が長いPar4。フェアウェイはS字で、ドロー系もフェード系にもティショットの難度が高い。グリーン右には大きなバンカーが待ち受けるため、ティショットは左サイドをキープするのがベター。





HOLE 16

370YARDS/PAR 4

やや打ち下ろしのPar4。右サイドにはクロスバンカーがありOBも近い。左右両サイドの林がせり出し実際よりも狭く感じるためスタンスが取りづらい。距離の短いチャンスホール。ティショットでフェアウェイをキープし、スコアを伸ばせるかがポイント。



HOLE 17

180YARDS/PAR 3

距離のあるPar3。ティグラウンド周辺は風の通りがよく、風の読みが難しい。グリーン奥の土手、白樺とのコントラストで美しいが距離感が難しい。アゲンストの風が入ると、さらに難度はUPする。



HOLE 18

515YARDS/PAR 5

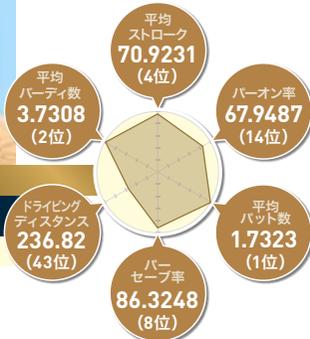
打ち上げのPar5。3打目の距離感をしっかり出し、必ずスコアを伸ばしたい。ロングヒッターには2オンも可能なため、最終ホールでの逆転も期待できる。



Player's Profile



- * 所属:セールスフォース
- * 生年月日(出身):1994年5月9日(徳島県)
- * LPGA入会:2013年8月2日(85期生)
- * 17年獲得賞金:¥80,380,800(2位)
- * メルセデス・ランキング:5位
- * 通算優勝回数:5回(17年2回)
- * ロレックス ランキング:38位



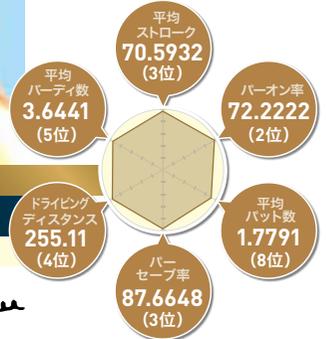
2014, 2016 Champion

鈴木 愛

AI SUZUKI



- * 所属:太陽生命
- * 生年月日(出身):1987年10月13日(台湾)
- * 17年獲得賞金:¥71,026,000(3位)
- * メルセデス・ランキング:2位
- * 通算優勝回数:14回(17年2回)
- * ロレックス ランキング:33位



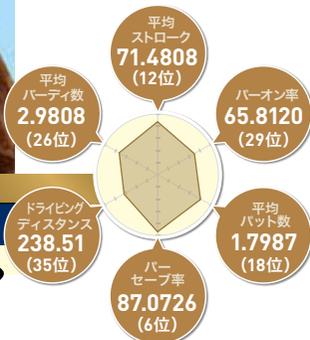
2015 Champion

テレサ・ルー

TERESA LU



- * 所属:延田グループ
- * 生年月日(出身):1988年8月21日(韓国)
- * 17年獲得賞金:¥26,876,800(21位)
- * メルセデス・ランキング:22位
- * 通算優勝回数:20回
- * ロレックス ランキング:40位



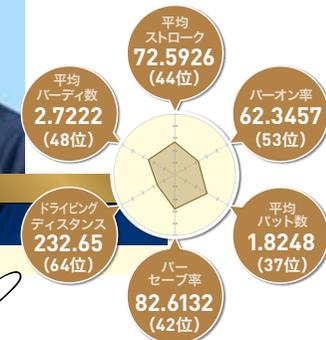
2013 Champion

イボミ

BO-MEE LEE



- * 所属:日本HP
- * 生年月日(出身):1987年11月22日(熊本県)
- * LPGA入会:2006年8月1日(78期生)
- * 17年獲得賞金:¥9,785,856(65位)
- * メルセデス・ランキング:65位
- * 通算優勝回数:13回
- * ロレックス ランキング:265位



2012 Champion

有村 智恵

CHIE ARIMURA



- * 所属: チェリーゴルフ
- * 生年月日(出身): 1985年11月22日(栃木県)
- * LPGA入会: 2006年8月1日(78期生)
- * 17年獲得賞金: ¥23,751,533 (26位)
- * メルセデス・ランキング: 21位
- * 通算優勝回数: 5回
- * ロレックス ランキング: 146位



平均ストローク	71.7742 (16位)
パーオン率	67.8315 (17位)
平均パット数	1.8106 (24位)
パーセーブ率	85.7527 (11位)
ドライビングディスタンス	243.56 (19位)
平均バーディ数	3.0000 (24位)

2010 Champion
藤田 さいき
SAIKI FUJITA



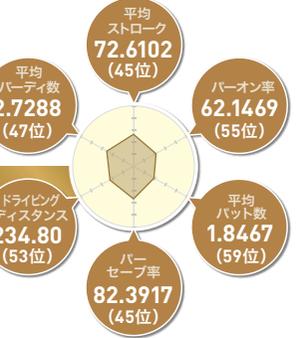

- * 所属: ダイキン工業
- * 生年月日(出身): 1986年7月16日(沖縄県)
- * LPGA入会: 2005年8月1日(77期生)
- * 17年獲得賞金: ¥1,159,000 (115位)
- * メルセデス・ランキング: 104位
- * 通算優勝回数: 9回
- * ロレックス ランキング: 646位

※規定ラウンド数に満たない為、掲載しておりません。

2009 Champion
諸見里 しのぶ
SHINOBU MOROMIZATO




- * 所属: サーフィバレッジ
- * 生年月日(出身): 1983年7月11日(千葉県)
- * LPGA入会: 2005年8月1日(77期生)
- * 17年獲得賞金: ¥11,849,657 (55位)
- * メルセデス・ランキング: 49位
- * 通算優勝回数: 7回
- * ロレックス ランキング: 201位



平均ストローク	72.6102 (45位)
パーオン率	62.1469 (55位)
平均パット数	1.8467 (59位)
パーセーブ率	82.3917 (45位)
ドライビングディスタンス	234.80 (53位)
平均バーディ数	2.7288 (47位)

2007 Champion
飯島 茜
AKANE IJIMA




- * 生年月日(出身): 1976年10月14日(熊本県)
- * LPGA入会: 1996年9月1日(68期生)
- * 17年獲得賞金: ¥10,436,000 (61位)
- * メルセデス・ランキング: 99位
- * 通算優勝回数: 50回
- * ロレックス ランキング: 357位

※規定ラウンド数に満たない為、掲載しておりません。

2003, 2005 Champion
不動 裕理
YURI FUDOH




- * 生年月日(出身): 1973年6月29日(神奈川県)
- * LPGA入会: 1992年9月1日(64期生)
- * 17年獲得賞金: ¥768,000
- * メルセデス・ランキング: 131位
- * 通算優勝回数: 24回
- * ロレックス ランキング: 640位

※規定ラウンド数に満たない為、掲載しておりません。

1997 Champion
福嶋 晃子
AKIKO FUKUSHIMA




- * 生年月日(出身): 1972年4月14日(熊本県)
- * LPGA入会: 1992年9月1日(64期生)
- * メルセデス・ランキング: 194位
- * 通算優勝回数: 10回

※規定ラウンド数に満たない為、掲載しておりません。

1995, 2000 Champion
高村 亜紀
AKI TAKAMURA



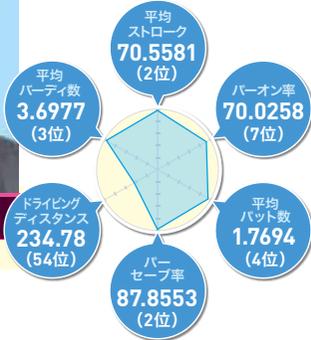
選手紹介



申 ジエ

JIYAI SHIN

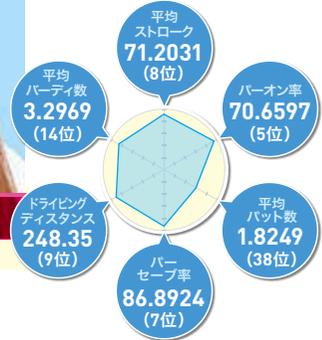
- * 所属: スリーボンド
- * 生年月日(出身): 1988年4月28日(韓国)
- * LPGA入会: 2008年12月1日(80期生)
- * 17年獲得賞金: ¥41,351,000(12位)
- * メルセデス・ランキング: 18位
- * 通算優勝回数: 13回
- * ロレックス ランキング: 35位



笠 りつ子

RITSUKO RYU

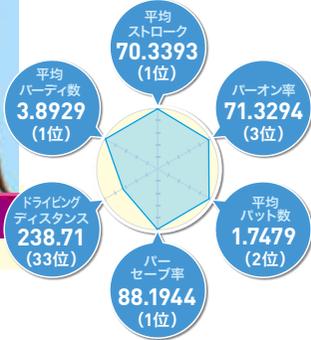
- * 所属: 京セラ
- * 生年月日(出身): 1987年11月4日(熊本県)
- * LPGA入会: 2006年8月1日(78期生)
- * 17年獲得賞金: ¥39,951,200(14位)
- * メルセデス・ランキング: 9位
- * 通算優勝回数: 5回
- * ロレックス ランキング: 58位



キム ハナル

HA-NEUL KIM

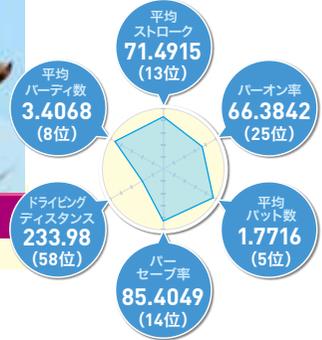
- * 所属: HITE JINRO
- * 生年月日(出身): 1988年12月17日(韓国)
- * LPGA入会: 2017年6月1日(89期生)
- * 17年獲得賞金: ¥101,316,000(1位)
- * メルセデス・ランキング: 1位
- * 通算優勝回数: 6回(17年3回)
- * ロレックス ランキング: 28位



全 美貞

MI-JEONG JEON

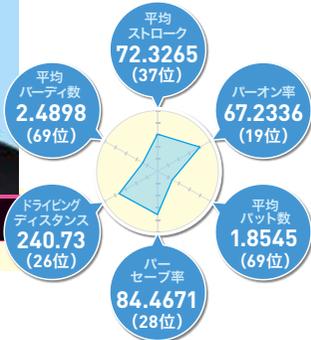
- * 所属: 真露
- * 生年月日(出身): 1982年11月1日(韓国)
- * LPGA入会: 2006年8月1日(78期生)
- * 17年獲得賞金: ¥49,991,533(6位)
- * メルセデス・ランキング: 7位
- * 通算優勝回数: 25回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 60位



李 知姫

JI-HEE LEE

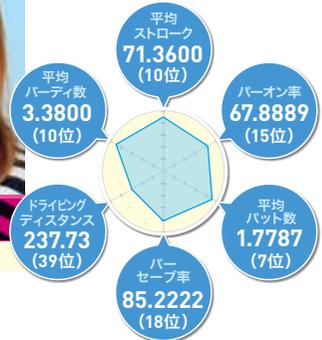
- * 生年月日(出身): 1979年2月12日(韓国)
- * LPGA入会: 2000年9月1日(72期生)
- * 17年獲得賞金: ¥16,867,350(41位)
- * メルセデス・ランキング: 40位
- * 通算優勝回数: 21回
- * ロレックス ランキング: 89位



アン ソンジュ

SUN-JU AHN

- * 所属: モスバーガー
- * 生年月日(出身): 1987年8月31日(韓国)
- * LPGA入会: 2011年1月1日(83期生)
- * 17年獲得賞金: ¥46,497,215(8位)
- * メルセデス・ランキング: 10位
- * 通算優勝回数: 23回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 55位

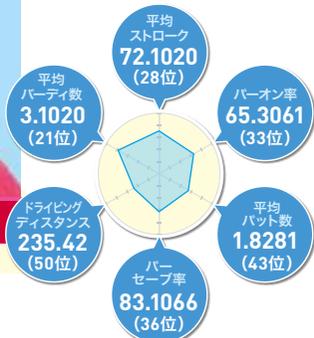




菊地 絵理香

ERIKA KIKUCHI

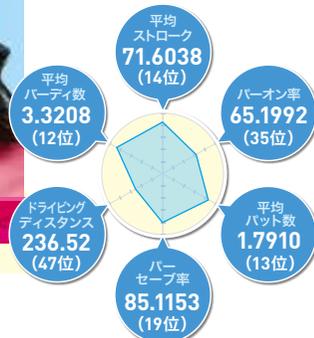
- * 所属: オンワードホールディングス
- * 生年月日(出身): 1988年7月12日(北海道)
- * LPGA入会: 2008年8月1日(80期生)
- * 17年獲得賞金: ¥23,259,000(28位)
- * メルセデス・ランキング: 44位
- * 通算優勝回数: 3回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 95位



堀 琴音

KOTONE HORII

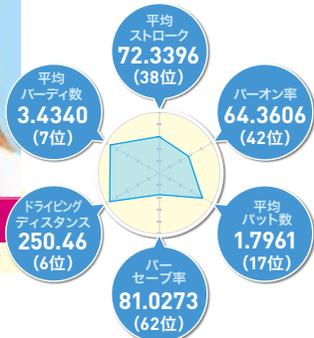
- * 所属: 東芝
- * 生年月日(出身): 1996年3月3日(徳島県)
- * LPGA入会: 2014年8月1日(86期生)
- * 17年獲得賞金: ¥41,447,166(11位)
- * メルセデス・ランキング: 12位
- * ロレックス ランキング: 84位



渡邊 彩香

AYAKA WATANABE

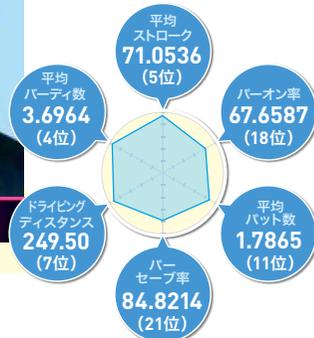
- * 所属: 大東建託
- * 生年月日(出身): 1993年9月19日(静岡県)
- * LPGA入会: 2012年7月27日(84期生)
- * 17年獲得賞金: ¥26,762,333(22位)
- * メルセデス・ランキング: 29位
- * 通算優勝回数: 3回
- * ロレックス ランキング: 101位



成田 美寿々

MISUZU NARITA

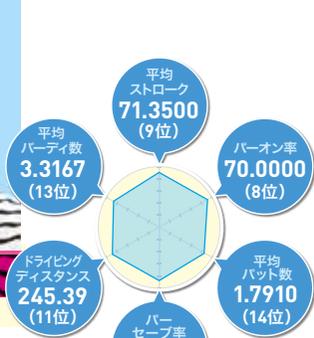
- * 所属: オンワードホールディングス
- * 生年月日(出身): 1992年10月8日(千葉県)
- * LPGA入会: 2013年8月2日(85期生)
- * 17年獲得賞金: ¥52,459,250(5位)
- * メルセデス・ランキング: 8位
- * 通算優勝回数: 8回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 75位



ペヒギョン

HEE-KYUNG BAE

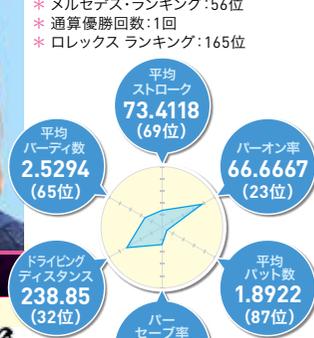
- * 生年月日(出身): 1992年9月28日(韓国)
- * 17年獲得賞金: ¥31,280,166(18位)
- * メルセデス・ランキング: 11位
- * ロレックス ランキング: 90位



松森 彩夏

AYAKA MATSUMORI

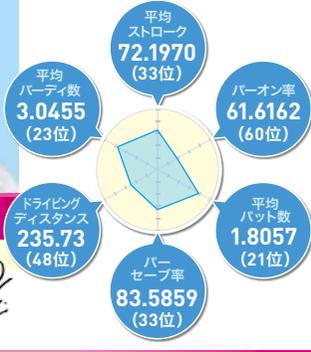
- * 所属: スターツ
- * 生年月日(出身): 1994年5月19日(東京都)
- * LPGA入会: 2013年8月2日(85期生)
- * 17年獲得賞金: ¥10,964,500(58位)
- * メルセデス・ランキング: 56位
- * 通算優勝回数: 1回
- * ロレックス ランキング: 165位



選手紹介



- * 所属:アマダホールディングス
- * 生年月日(出身):1982年6月20日(神奈川県)
- * LPGA入会:2008年8月1日(80期生)
- * 17年獲得賞金:¥40,509,000(13位)
- * メルセデス・ランキング:17位
- * 通算優勝回数:2回(17年1回)
- * ロレックス ランキング:104位

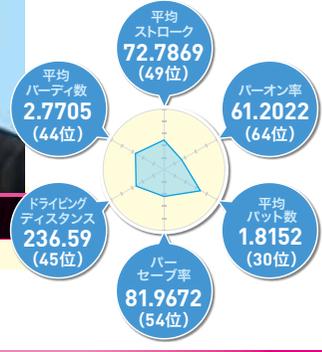


西山 ゆかり

YUKARI NISHIYAMA



- * 所属:NEC
- * 生年月日(出身):1987年11月7日(愛知県)
- * LPGA入会:2008年12月1日(80期生)
- * 17年獲得賞金:¥11,974,904(54位)
- * メルセデス・ランキング:57位
- * 通算優勝回数:2回
- * ロレックス ランキング:154位

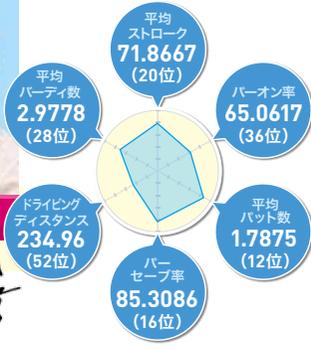


原 江里菜

ERINA HARA



- * 生年月日(出身):1987年4月28日(神奈川県)
- * LPGA入会:2009年8月1日(81期生)
- * 17年獲得賞金:¥23,228,000(29位)
- * メルセデス・ランキング:42位
- * 通算優勝回数:6回(17年1回)
- * ロレックス ランキング:115位

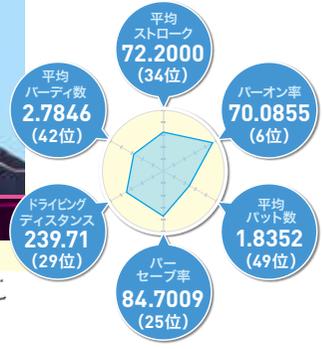


吉田 弓美子

YUMIKO YOSHIDA



- * 所属:ゼンリン
- * 生年月日(出身):1989年12月26日(神奈川県)
- * LPGA入会:2008年8月1日(80期生)
- * 17年獲得賞金:¥16,537,625(42位)
- * メルセデス・ランキング:33位
- * 通算優勝回数:1回
- * ロレックス ランキング:143位

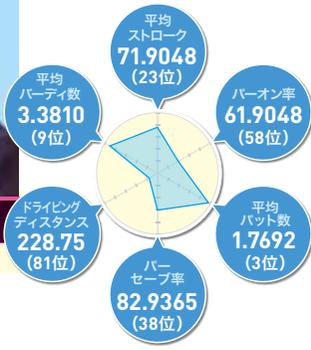


木戸 愛

MEGUMI KIDO



- * 生年月日(出身):1976年3月15日(韓国)
- * 17年獲得賞金:¥35,076,000(16位)
- * メルセデス・ランキング:30位
- * 通算優勝回数:3回(17年1回)
- * ロレックス ランキング:80位

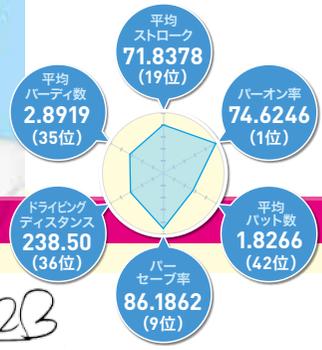


姜 秀衍

SOO-YUN KANG



- * 所属:大和ハウス工業
- * 生年月日(出身):1977年5月25日(宮崎県)
- * LPGA入会:2000年9月1日(72期生)
- * 17年獲得賞金:¥16,038,800(44位)
- * メルセデス・ランキング:55位
- * 通算優勝回数:17回
- * ロレックス ランキング:109位

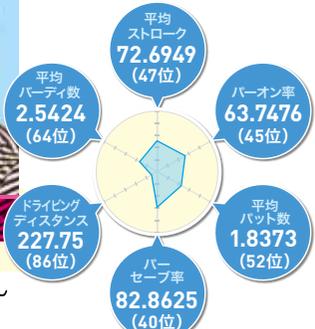


大山 志保

SHIHO OYAMA



- * 所属: 環境ステーション
- * 生年月日(出身): 1983年5月31日(神奈川県)
- * LPGA入会: 2007年8月1日(79期生)
- * 17年獲得賞金: ¥14,472,650 (47位)
- * メルセデス・ランキング: 36位
- * ロレックス ランキング: 172位

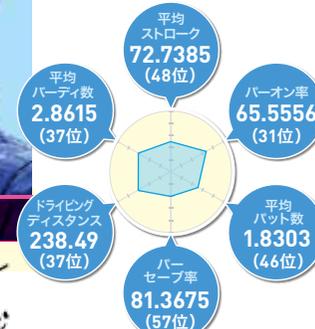


平均ストローク	72.6949 (47位)
平均パーティ数	2.5424 (64位)
パーオン率	63.7476 (45位)
平均パット数	1.8373 (52位)
パーセーブ率	82.8625 (40位)
ドライビングディスタンス	227.75 (86位)

下川 めぐみ
MEGUMI SHIMOKAWA




- * 所属: ニトリ
- * 生年月日(出身): 1995年4月28日(宮城県)
- * LPGA入会: 2014年8月1日(86期生)
- * 17年獲得賞金: ¥12,228,200 (53位)
- * メルセデス・ランキング: 46位
- * ロレックス ランキング: 189位

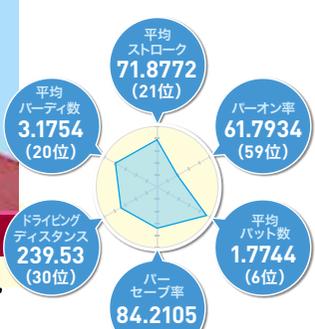


平均ストローク	72.7385 (48位)
平均パーティ数	2.8615 (37位)
パーオン率	65.5556 (31位)
平均パット数	1.8303 (46位)
パーセーブ率	81.3675 (57位)
ドライビングディスタンス	238.49 (37位)

永峰 咲希
SAKI NAGAMINE




- * 生年月日(出身): 1996年7月19日(香川県)
- * 17年獲得賞金: ¥45,391,750 (9位)
- * メルセデス・ランキング: 13位
- * 通算優勝回数: 1回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 92位

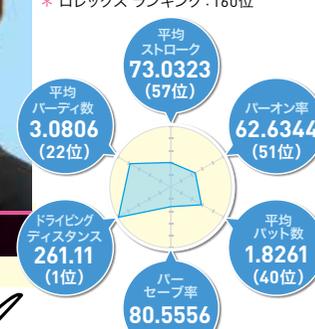


平均ストローク	71.8772 (21位)
平均パーティ数	3.1754 (20位)
パーオン率	61.7934 (59位)
平均パット数	1.7744 (6位)
パーセーブ率	84.2105 (31位)
ドライビングディスタンス	239.53 (30位)

森田 遥
HARUKA MORITA




- * 所属: 富士住建
- * 生年月日(出身): 1993年3月12日(東京都)
- * LPGA入会: 2012年7月27日(84期生)
- * 17年獲得賞金: ¥16,294,833 (43位)
- * メルセデス・ランキング: 41位
- * 通算優勝回数: 1回
- * ロレックス ランキング: 160位

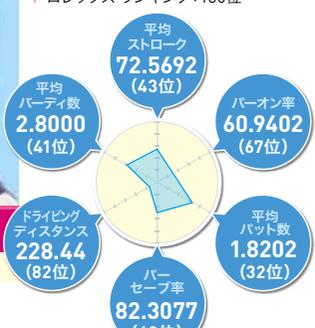


平均ストローク	73.0323 (57位)
平均パーティ数	3.0806 (22位)
パーオン率	62.6344 (51位)
平均パット数	1.8261 (40位)
パーセーブ率	80.5556 (65位)
ドライビングディスタンス	261.11 (1位)

葭葉 ルミ
RUMI YOSHIBA




- * 所属: 三和シャッター工業
- * 生年月日(出身): 1993年2月8日(群馬県)
- * LPGA入会: 2011年8月1日(83期生)
- * 17年獲得賞金: ¥22,263,357 (32位)
- * メルセデス・ランキング: 34位
- * 通算優勝回数: 1回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 130位

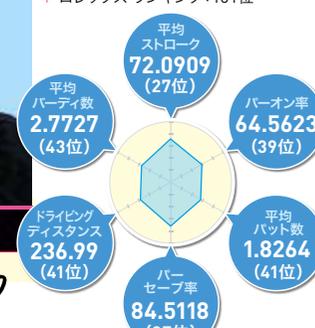


平均ストローク	72.5692 (43位)
平均パーティ数	2.8000 (41位)
パーオン率	60.9402 (67位)
平均パット数	1.8202 (32位)
パーセーブ率	82.3077 (48位)
ドライビングディスタンス	228.44 (82位)

青木 瀬令奈
SERENA AOKI




- * 所属: 日本触媒
- * 生年月日(出身): 1996年6月8日(兵庫県)
- * LPGA入会: 2015年8月1日(87期生)
- * 17年獲得賞金: ¥24,150,750 (25位)
- * メルセデス・ランキング: 24位
- * 通算優勝回数: 1回
- * ロレックス ランキング: 131位



平均ストローク	72.0909 (27位)
平均パーティ数	2.7727 (43位)
パーオン率	64.5623 (39位)
平均パット数	1.8264 (41位)
パーセーブ率	84.5118 (27位)
ドライビングディスタンス	236.99 (41位)

ささき しょうこ
SHOKO SASAKI



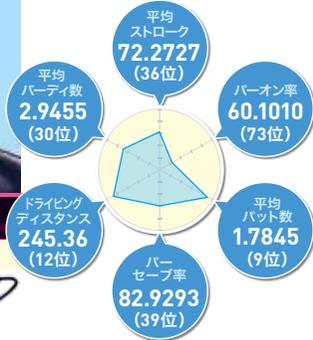
選手紹介



柏原 明日架

ASUKA KASHIWABARA

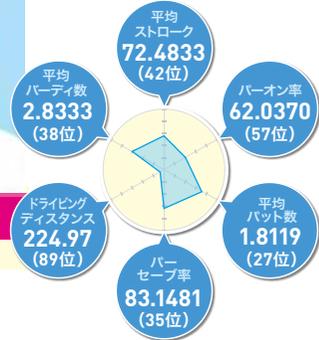
- * 所属: 富士通
- * 生年月日(出身): 1996年1月30日(宮崎県)
- * LPGA入会: 2014年8月1日(86期生)
- * 17年獲得賞金: ¥20,148,400 (36位)
- * メルセデス・ランキング: 32位
- * ロレックス ランキング: 150位



大江 香織

KAORI OHE

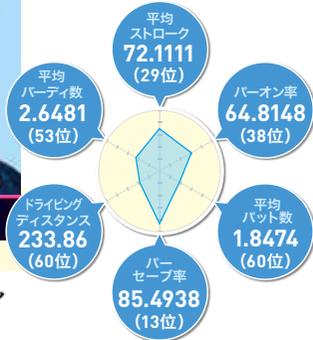
- * 所属: アルバイン
- * 生年月日(出身): 1990年4月5日(山形県)
- * LPGA入会: 2009年8月1日(81期生)
- * 17年獲得賞金: ¥12,664,650 (52位)
- * メルセデス・ランキング: 45位
- * 通算優勝回数: 2回
- ロレックス ランキング: 180位



フェビー・ヤオ

PHOEBE YAO

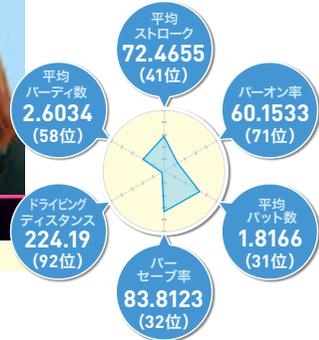
- * 生年月日(出身): 1992年12月15日(台湾)
- * 17年獲得賞金: ¥17,531,650 (38位)
- * メルセデス・ランキング: 38位
- * 通算優勝回数: 1回
- * ロレックス ランキング: 159位



イナリ

NA-RI LEE

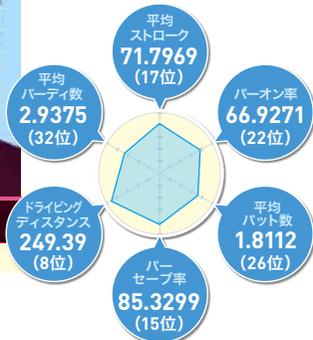
- * 所属: GOLF5
- * 生年月日(出身): 1988年7月6日(韓国)
- * LPGA入会: 2013年1月1日(85期生)
- * 17年獲得賞金: ¥15,859,533 (45位)
- * メルセデス・ランキング: 35位
- * 通算優勝回数: 2回
- * ロレックス ランキング: 167位



比嘉 真美子

MAMIKO HIGA

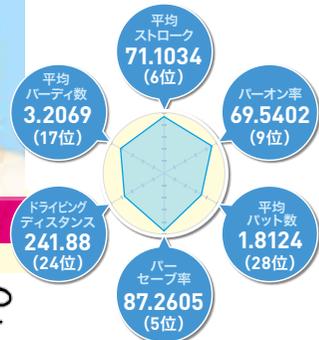
- * 生年月日(出身): 1993年10月11日(沖縄県)
- * LPGA入会: 2012年7月27日(84期生)
- * 17年獲得賞金: ¥39,081,750 (15位)
- * メルセデス・ランキング: 16位
- * 通算優勝回数: 3回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 110位



上田 桃子

MOMOKO UEDA

- * 所属: かんぼ生命
- * 生年月日(出身): 1986年6月15日(熊本県)
- * LPGA入会: 2005年8月1日(77期生)
- * 17年獲得賞金: ¥49,449,499 (7位)
- * メルセデス・ランキング: 4位
- * 通算優勝回数: 11回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 81位





福嶋 浩子

HIROKO FUKUSHIMA

- * 生年月日(出身):1977年8月30日(神奈川県)
- * LPGA入会:2012年1月1日
- * 17年獲得賞金:¥3,481,600(93位)
- * メルセデス・ランキング:90位
- * 通算優勝回数:1回
- * ロレックス ランキング:270位

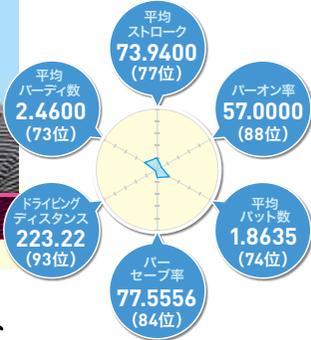
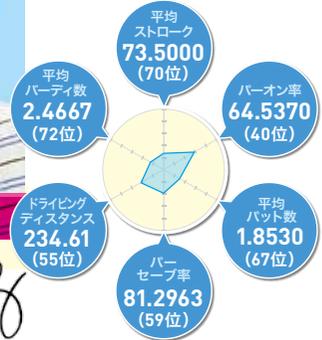


表 純子

JUNKO OMOTE

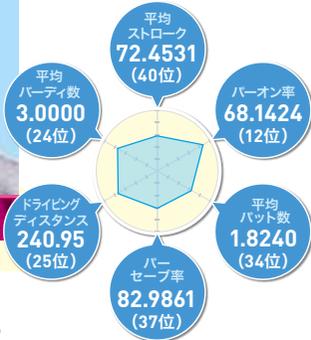
- * 所属:中部衛生検査センター
- * 生年月日(出身):1974年2月2日(広島県)
- * LPGA入会:1996年9月1日(68期生)
- * 17年獲得賞金:¥6,331,150(75位)
- * メルセデス・ランキング:72位
- * 通算優勝回数:5回
- * ロレックス ランキング:242位



服部 真夕

MAYU HATTORI

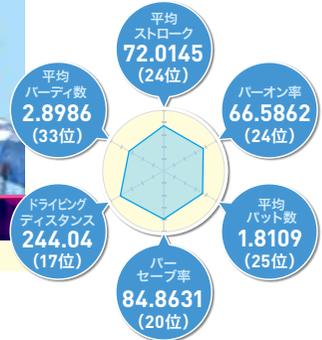
- * 所属:LIXIL
- * 生年月日(出身):1988年3月3日(愛知県)
- * LPGA入会:2007年8月1日(79期生)
- * 17年獲得賞金:¥16,973,000(39位)
- * メルセデス・ランキング:28位
- * 通算優勝回数:5回
- * ロレックス ランキング:190位



岡山 絵里

ERI OKAYAMA

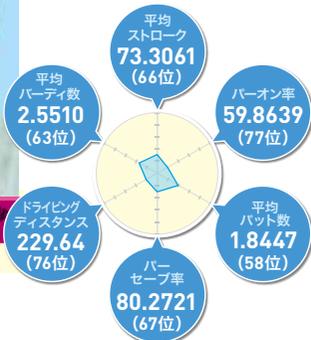
- * 所属:ニトリ
- * 生年月日(出身):1996年6月4日(大阪府)
- * LPGA入会:2015年8月1日(87期生)
- * 17年獲得賞金:¥22,057,833(34位)
- * メルセデス・ランキング:15位
- * ロレックス ランキング:145位



佐伯 三貴

MIKI SAIKI

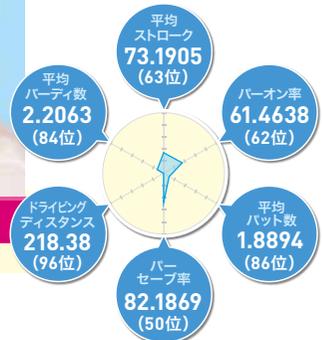
- * 所属:大和ハウス工業
- * 生年月日(出身):1984年9月22日(広島県)
- * LPGA入会:2007年12月1日(79期生)
- * 17年獲得賞金:¥14,522,857(46位)
- * メルセデス・ランキング:52位
- * 通算優勝回数:7回
- * ロレックス ランキング:126位



酒井 美紀

MIKI SAKAI

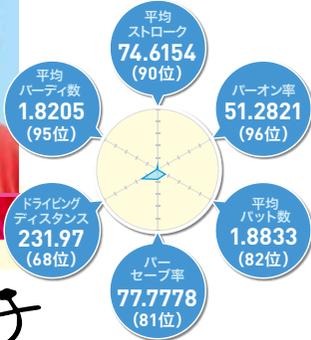
- * 所属:国際スポーツ振興協会
- * 生年月日(出身):1991年5月24日(福島県)
- * LPGA入会:2010年8月1日(82期生)
- * 17年獲得賞金:¥16,954,125(40位)
- * メルセデス・ランキング:54位
- * 通算優勝回数:2回
- * ロレックス ランキング:211位



選手紹介



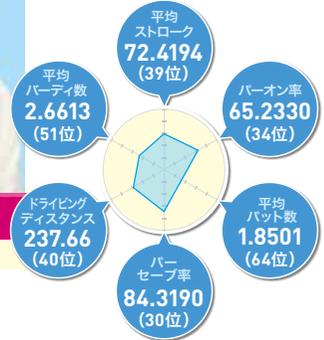
- * 所属: SINGHA
- * 生年月日(出身): 1985年11月28日(タイ)
- * 17年獲得賞金: ¥1,201,625 (113位)
- * メルセデス・ランキング: 101位
- * 通算優勝回数: 1回
- * ロレックス ランキング: 278位



P.チュティチャイ
P CHUTICHAJ



- * 所属: 京豊エンジニアリング
- * 生年月日(出身): 1991年4月27日(台湾)
- * LPGA入会: 2013年8月2日(85期生)
- * 17年獲得賞金: ¥21,642,400 (35位)
- * メルセデス・ランキング: 26位
- * ロレックス ランキング: 174位

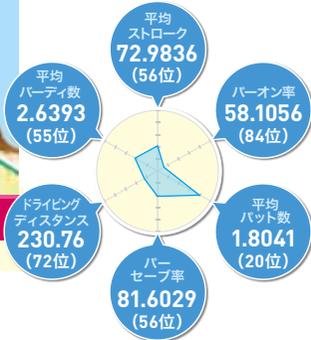


サイ ペイイン
PEI-YING TSAI

蔡佩穎



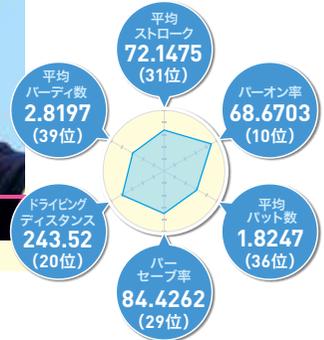
- * 所属: えんホールディングス
- * 生年月日(出身): 1992年6月15日(福岡県)
- * LPGA入会: 2011年8月1日(83期生)
- * 17年獲得賞金: ¥12,817,466 (51位)
- * メルセデス・ランキング: 39位
- * ロレックス ランキング: 231位



福田 真末
MAMI FUKUDA



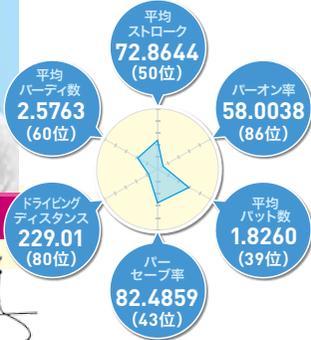
- * 所属: 大和証券
- * 生年月日(出身): 1994年1月28日(神奈川県)
- * LPGA入会: 2015年8月1日(87期生)
- * 17年獲得賞金: ¥23,107,400 (30位)
- * メルセデス・ランキング: 25位
- * ロレックス ランキング: 141位



辻 梨恵
RIE TSUJI



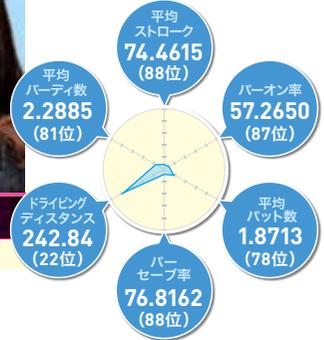
- * 所属: ヨネックス
- * 生年月日(出身): 1988年6月9日(新潟県)
- * LPGA入会: 2007年8月1日(79期生)
- * 17年獲得賞金: ¥22,254,750 (33位)
- * メルセデス・ランキング: 47位
- * 通算優勝回数: 3回(17年1回)
- * ロレックス ランキング: 176位



若林 舞衣子
MAIKO WAKABAYASHI



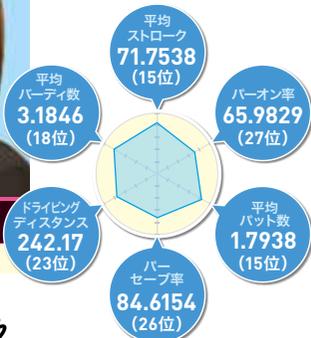
- * 所属: レオバレスリゾート グアム
- * 生年月日(出身): 1994年9月26日(北海道)
- * LPGA入会: 2013年8月2日(85期生)
- * 17年獲得賞金: ¥4,702,857 (81位)
- * メルセデス・ランキング: 87位
- * 通算優勝回数: 1回
- * ロレックス ランキング: 293位



藤田 光里
HIKARI FUJITA



- * 所属:三愛石油
- * 生年月日(出身):1990年5月28日(岡山県)
- * LPGA入会:2009年8月1日(81期生)
- * 17年獲得賞金:¥24,791,083(24位)
- * メルセデス・ランキング:14位
- * 通算優勝回数:1回
- * ロレックス ランキング:155位

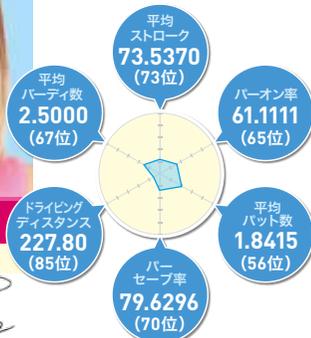


藤本 麻子

ASAKO FUJIMOTO



- * 所属:スタンレー電気
- * 生年月日(出身):1989年8月14日(愛知県)
- * LPGA入会:2012年1月1日(84期生)
- * 17年獲得賞金:¥6,913,000(73位)
- * メルセデス・ランキング:71位
- * 通算優勝回数:1回
- * ロレックス ランキング:282位



金田 久美子

KUMIKO KANEDA



青木 瀬令奈 三和シャッター工業	柏原 明日架 富士通	佐藤 絵美	西木 裕紀子 須磨産業	ベイブ・リュウ
青山 加織 コンフェックス	金田 久美子 スタンレー電気	篠原 まりあ	西山 ゆかり アマダホールディングス	保坂 真由 東松山CC
東 浩子 加賀電子	川岸 史果 加賀電子	下川 めぐみ 環境ステーション	野澤 真央 愛知製鋼	堀 琴音 東芝
有村 智恵 日本HP	川崎 志穂 姉ヶ崎CC	ジョン ジェウン	服部 真夕 LIXIL	前田 陽子 伊藤園
アン シネ NOW ON	川満 陽香理 GOLF5	全 美貞 眞霧	濱田 茉優 白山ヴィレッジGC	松田 鈴英
アン ソンジュ モスバーガー	姜 秀衍	申 ジェ スリーボンド	林 菜乃子 ユビテル	松森 彩夏 スターツ
李 知姫	カン ヨウジン	新海 美優 広島CC	原 江里菜 NEC	松森 杏佳 スターツ
イ ナリ GOLF5	菊地 絵理香 オンワードホールディングス	鈴木 愛 セールスフォース	P.チュティチャイ SINGHA	三ヶ島 かな ランテック
イ ボミ 延田グループ	鬼澤 信子 グランフィールズCC	セキユウティン 中国ゴルフ協会	比嘉 真美子	宮崎 乙実
イ ミニョン Hanwha	木戸 愛 ゼンリン	高木 萌衣 ニトリ	平野 ジェニファー ELECOM	森 美穂 京セラ
飯島 茜 サーフビレッジ	鬼頭 桜	高橋 恵 伊藤園	蛭田 みな美	森井 菖 国際スポーツ振興協会
石川 明日香	キム ハヌル HITE JINRO	高林 由実 GOLF5	黄 アルム	森田 遥
石山 千晶	木村 彩子	高村 亜紀	フェービー・ヤオ	森田 理香子 リコー
一ノ瀬 優希 ミロク情報サービス	工藤 遥加 セガサミーホールディングス	竹内 美雪 タイカ	フォン スーミン	諸見 里しのぶ ダイキン工業
井上 景湖	倉田 珠里亜	武尾 咲希 GOLF5	福嶋 晃子	安田 彩乃
井上 沙紀	香妻 琴乃 サマンサタバサ	但馬 友	福嶋 浩子	柳澤 美冴
岩橋 里衣	小竹 莉乃	種子田 香夏	福田 真未 えんホールディングス	山城 奈々 Tee-up
上田 桃子 かんぽ生命	小橋 絵利子 ELECOM	辻 梨恵 大和証券	福田 裕子 関西軽井沢GC	山田 成美 GOLF5
大出 瑞月	小林 咲里奈 GPC恵比寿	土田 沙弥香 加賀電子	福山 恵梨 福岡雷山GC	大和 笑莉奈
大江 香織 アルバイン	権藤 可恋	テレサ・ルー 太陽生命	藤崎 莉歩	山本 景子 GOLF5
大城 さつき	サイ ペイイン 京豊エンジニアリング	永井 花奈 デンソー	藤田 さいき チェリーゴルフ	ユン チェヨン Hanwha
大西 葵 加賀電子	佐伯 三貴 大和ハウス工業	仲宗根 澄香 環境ステーション	藤田 光里 レオパレスリゾート グラム	吉田 弓美子
大山 志保 大和ハウス工業	酒井 美紀 国際スポーツ振興協会	永田 あおい チュウブ	藤本 麻子 三菱石油	葎葉 ルミ 富士住建
岡山 絵里 ニトリ	佐々木 慶子 スズキトラスト	永峰 咲希 ニトリ	不動 裕理	笠 りつ子 京セラ
小楠 梨紗	ささき しょうこ 日本触媒	成田 美寿々 オンワードホールディングス	古屋 京子 エモテント	若林 舞衣子 ヨネックス
表 純子 中部衛生検査センター	笹原 優美 ナック	西 智子 江崎グリコ	ペヒギョン	渡邊 彩香 大東建託

Munsingwear



TURF & EVERYDAY





**マイナビ
ABC**
Championship
Golf Tournament

目覚めよ、底力。

10

2017 **10/26** Thu. **27** Fri. **28** Sat. **29** Sun. **ABCゴルフ倶楽部**
賞金総額 ¥150,000,000
優勝賞金 ¥30,000,000

【主催】朝日放送株式会社 【特別協賛】株式会社マイナビ 【主管】(一社)日本ゴルフツアー機構 【後援】(公財)日本ゴルフ協会、加東市、(一社)加東市観光協会、朝日新聞社、日刊スポーツ

テレビ放送(予定) ABC・テレビ朝日系列全国ネット スカイA(生中継) ●10/26(木) 27(金)深夜放送予定(関西地区のみ) ●10/28(土)午後3:30~4:25 ●10/29(日)午後2:00~3:55 ●10/26(木) 27(金)午前9:00~午後1:00、午後2:00~4:00 ●10/28(土) 29(日)午前8:00~午後1:00

【お問い合わせ】マイナビABCチャンピオンシップ事務局 TEL.0795-47-2424 【大会ホームページ】 [マイナビABC](#) 検索

2017年最終プロテスト合格者一覧 (7月25日~7月28日 小杉カントリークラブ)

当協会では年1回プロテストを実施しています。プロフェッショナルとしてゴルフに対する十分な技術そして理解と知識、それ以上に立派な社会人として通用する人材を育成するため、第1次予選の段階からルール・マナーについても重点的に指導しています。

1位合格者には、本大会はじめ、LPGAツアー14試合の出場権が与えられます。(日本女子オープンゴルフ選手権競技、TOTOジャパンクラシック、LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップを除く)



【1位合格者】

松田 鈴英 1998年1月24日生まれ
出身地：滋賀県 所属：フリー

■今大会への意気込み
89期生の代表として上位で争えるよう頑張ります。



総勢22名の女子プロゴルファーが誕生しました

- 沖 せいら
- 立浦 葉由乃
- 西畑 萌香 飯能GC
- 植竹 希望
- 小倉 ひまわり
- 吉本 ひかる
- 新武 瑠衣
- 新垣 比菜
- 勝 みなみ
- 金澤 志奈 レイクウッド
コーポレーション
- 浅井 咲希
- 井上 りこ
- 川崎 志穂 姉ヶ崎CC
- 小滝 水音 静ヒルズCC
- 吉川 桃
- 坂下 莉翔子 鳴尾GC
- 田村 亜矢
- 小祝 さくら ニトリ
- 中井 美有 飯田通商
- 松原 由美
- 三宅 百佳 プレミアム
サポート

2017年 ティーチングプロフェッショナル会員 (A級資格取得者)



入会式にて記念撮影

- 首藤 令子
- 永井 伸世 ビックカメラ
- 岸 祐子 花里ゴルフ
- 福永 文香 フェニックスゴルフアカデミー
- 大垣 香奈恵 豊岡ゴルフ
- 須藤 萌 Green Wood ゴルフレンジ
- 五代 恵未
- 高岡 綾子 Respo ism
- 藤井 睦子 プレーンマックス

※氏名、所属は8月21日現在

日本女子プロゴルフ協会では、その年に入会する会員を対象に毎年選手権大会の会場でルーキーキャンプを実施しています。

ルーキーキャンプは、協会主催の新人教育の一環として、1996年からはじまりました。プロフェッショナル会員とインターナショナルプロフェッショナル会員、ティーチングプロフェッショナル会員が大会期間中、寝起きを共にし、トーナメントがいかにか多くの人々に支えられているのかを身を持って学びます。

ボランティアや大会関係者と共に、トーナメントの運営業務を経験し、その仕組みを深く理解することで、これからの日本の女子プロゴルフ界を担うプロゴルファーとして、また、一社会人としての自覚を醸成させることを目的としています。



- 1 2012年霞葉ルミ(右)
- 2 キャリングボードを担当する蛭田みな美(左)
- 3 速報版の業務をする高橋恵
- 4 2013年藤田光里(左)と松森彩夏(右)
- 5 2012年川満陽香理(左)と渡邊彩香(右)
- 6 2004年横峯さくら
- 7 フォアキャディをする川岸史果
- 8 2012年比嘉真美子
- 9 2005年諸見里しのぶ
- 10 下段左から3人目川岸、左から7人目蛭田、中段左から4人目高橋



あの日があるから今がある。

～昨年ルーキーキャンプを経験した若き3人が振り返るあの日～

難しかったのはフォアキャディですね。左ドッグのミドルホールを担当でしたが、打球が曲がるとどこに行ったのかを確認するのが大変でした。ティーインググラウンドでキャディさんが方向を示してくれればまだいいのですが、それがないと見失うことも多くて、ボールの行方を必死で追いかけていました。

ボランティアさんの仕事は本当に大変です。朝は早いし、それに去年は北海道だったので、とても寒くて。絶対に着ないだろうと思って持っていった防寒着を着たりしていました。

いつもコースの中にしかいないけど、ロープの外からどう見えるかもわかりましたし、ボランティアさんへの感謝の気持ちがいよいよ強くなりました。ルーキーキャンプで大会運営の仕事を経験することは、自分のプレーにもいい影響が出ると思います。



私の意気込み

女子プロ選手権は初めての出場となりますが、楽しんでベストなプレーをしたいと思います。

川岸 史果

● 2016年入会
生年月日/1994年10月13日
出身地/神奈川県
身長/166cm 血液型/AB型

私は最終日に18番のスコアボードを担当したのですが、とても面白かったです。選手の皆さんがどう攻めてくるかを通して見るのができ、これはプレーヤーとしてすごく勉強になりました。

キャリングボードもやりました。あれはかなり大きいんです。一度、ギャラリーから「見えないなあ」って声が聞こえてきて……。スコアは見せなきゃいけないし、ギャラリーの視野を妨げられない。難しいですね。

プレーをしていて、以前よりもボランティアさんやギャラリーに目が向くようになりました。こうして大会があるのは、ボランティアさん、ギャラリーの方々、スポンサーさんなど、たくさんの皆さんのおかげ。ですから、たとえ悪いスコアでも皆さんに感謝しながら、最後まで一生懸命プレーしなければと思うようになりました。



私の意気込み

私は福島出身で、ジュニアの大会などで岩手にもよく行きました。思い入れのある土地でいい結果を残したいです。

蛭田 みな美

● 2016年入会
生年月日/1997年7月15日
出身地/福島県
身長/164cm 血液型/O型

ルーキーキャンプでは、キャリングボードがいちばん大変でしたね。選手はフェアウェイを歩けますが、私たちは選手やギャラリーの邪魔にならないようにラフの中を歩くことになります。選手権なのでラフが深いし、雨も降っていたので…。こういう仕事をするボランティアさんには頭が上がらないです。ルーキーキャンプを経験してから、ボランティアさんには心の底から「お疲れ様です」と言うようになりました。

私はこれまでアルバイトなど、ゴルフ以外の仕事を一切やったことはないで、社会人としてすごく勉強になりましたし、プロゴルファーとしても大きく意識が変わる経験となりました。今年のルーキーたちも、自分の仕事に全力で取り組んでほしいですね。そうすれば絶対に今後役に立つ経験ができますから。



私の意気込み

震災のあった岩手での大会。復興支援の意味も込めて、皆さんを元気づける大胆なプレーをします。

高橋 恵

● 2016年入会
生年月日/1996年7月20日
出身地/神奈川県
身長/172cm 血液型/B型

松川地熱発電所



国内初の商業用地熱発電所として昭和41年10月から運転を開始。発電所の象徴となっている建物(写真)は、発電で使用した水蒸気を冷やすための冷却塔です。

松川温泉郷



平安時代中期に発見されたと伝えられ、「日本秘湯を守る会」会員宿を含む温泉宿4軒で構成されています。冬期間は、定期路線バスとしては日本唯一の現役ボンネットバス「八幡平号」が走っています。

平笠裸参り

江戸時代中期に岩手山噴火の沈静化を祈願するために始まったと伝えられ、戦時中には出征した夫や息子の武運長久を祈願して、留守を守る女性により続けられました。全国的にも珍しい女性主体の荒行として今でも行われています。(毎年1月8日)



岩手山熔岩流

江戸時代中期の岩手山噴火により、山の中腹から流れ出た溶岩が冷えて固まり、全長約4キロ、幅約1.5キロにわたり扇状の岩石帯を構成。噴火当時の姿を今でも見ることができます。(国指定特別天然記念物)



安代りんどう



日本一の生産量を誇り、平成27年度農林水産祭では最高位の天皇杯を受賞しました。最近では青系色だけではなく、ピンク、白など色も形もさまざま。ミニサイズの鉢物もあり、カジュアルに楽しめる品種も開発されています。

安比高原



アスピリンスノーの雪質、全21コース、最長5.5kmのダウンヒルなど、国内トップレベルのスキー場として有名です。また、ゴンドラ遊覧、大工さんが創った木のゆうえんち、グランピングなど、オールシーズンリゾートとして楽しむこともできます。

わしの尾

文政12年(1829年)創業。岩鷲山の別名を持つ岩手山麓からの清らかな湧水で醸造されていることから命名されました。平成29年7月開催の全国新酒鑑評会では「わしの尾 結の香」が金賞を受賞しました。



安比塗

八幡平市安代地区や二戸市浄法寺地区を含む一帯は漆産地として有名です。安代地区は、豊富な漆を生かし、藩政時代から漆器を製造していました。陶磁器の出現で一途絶えましたが、平成11年の安比塗漆器工房開業で復活。丈夫で使いやすい漆器を作っています。





第51回 日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯

「第51回 日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯」は
小杉カントリークラブ（富山県）で開催予定です。



小杉カントリークラブ

〒939-0321 富山県射水市浄土寺1 TEL:0766-56-6111 FAX:0766-56-6211

<http://www.kosugi.cc>



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

多様なワークスタイルに適合し、価値創造をサポート



A3機との高い親和性。
同じ使い勝手とソリューションで、
シームレスな業務を実現。



A3機同様の高度なセキュリティ。
多彩な認証システムを搭載し、
情報流出のリスクを回避。



毎分38枚の高速プリント。
起動・印刷スタート時間も短縮し、
印刷物をスピーディーに用意。

モバイル連携を強化。
クラウドサービスとの連携も備え、
利便性と効率化が向上。



コンパクト設計に多彩な機能を凝縮。
これが、A4カラー複合機の世界基準。

フルカラー出力
A4タテ **38** 枚/分

解像度
1,200 dpi

最大給紙容量*
1,650 枚

※80g/m²、オプション装着時

[ビズハブ]

bizhub C3851

コニカミノルタ ジャパン株式会社 〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1

●商品に関するお問い合わせは ☎0120-805039 受付時間/9:00~12:00・13:00~17:00(土、日、祝日を除く)

<http://www.konicaminolta.jp>